

---

# 日立ダイアグモニタHDM-8000 健康診断シート作成手順

2019年11月15日版  
株式会社日立オートパーツ&サービス

本資料の内容は予告無く変更する場合がございます。

内容	掲載ページ
1.本資料、製品に関するお問い合わせ先について	2
2.「健康診断シート」について	3~9
3.「健康診断シート」の注意点	10
4.「健康診断シート」の作成の流れ	11~12
5.HDM-8000操作手順	13
●ステップ1:自社情報設定※	14~20
●ステップ2:車両情報登録	21~64
●ステップ3:健康診断シート作成	65~94
●ステップ4:チェッカーデータ、日常点検項目入力後の全DTCの実行	95~97
●ステップ5:走行距離入力/保存/印刷/最終点検	98~102
●ステップ6:再入庫車両の点検方法	103~110

※:ステップ1の設定は初回のみです。以後、健康診断シートを作成する場合はステップ2から開始して下さい。

# 1.本資料、製品に関するお問い合わせ先について

本資料、もしくは日立ダイアグモニタHDM-8000の操作方法等に関するご不明点につきましては、下記までお問い合わせ下さい。

〒135-0062  
東京都江東区東雲2-10-14  
株式会社日立オートパーツ&サービス  
カスタマーサポートセンター  
電 話:03-3527-6323  
ファックス:03-3527-6324

また、製品情報、取扱説明書等は日立自動車健康診断ホームページにも掲載しておりますので御参照下さい。

URL：[https://www.hdm.hitachiautoparts.co.jp/hdm\\_usr/html/index.php](https://www.hdm.hitachiautoparts.co.jp/hdm_usr/html/index.php)

※本資料は「健康診断シート」作成に関連する機能に絞って編集されております。



## 2.健康診断シートについて

### (2)出力例(1/5)

健康診断シートは最大5枚(総合点検結果+詳細結果)出力されます。

**健康診断シート**

お客様名: \_\_\_\_\_ 登録番号: 足立502わ9299 車種: ウイングロード 東京都江東区東雲2-10-14

健康診断日: 2019/04/03 走行距離: 15834km 型式: DBA-Y12 日立オートパーツ&サービス東日本支店

TEL. 0335276432 FAX. \_\_\_\_\_

エンジンシステム

- 冷却水の量
- 冷却水の汚れ
- エンジンオイルの量
- エンジンオイルの汚れ
- エンジンのかかり具合、異音
- 低速、加速の状態

ステアリングシステム

エレメント

バッテリーの状態

健全性  100 %

バッテリー液の量

エアバックシステム

エアフローセンサの状態

充電装置の状態、充電能力

トランスミッションシステム

トランスミッションオイルの汚れ

ホディコントロールシステム

- ハッドランプ、ストップランプ、ウイパ、ランプ等の点灯、損傷
- ウィンド・ウォッシャー液の噴射状態
- タイヤの拭き取り状態
- エアコンシステム
- エアコンフィルターの汚れ

イグニッションコイルの状態

ピーク電圧偏差

コイル1	+0 %
コイル2	+0 %
コイル3	+2 %
コイル4	-1 %

ブレーキシステム

- ブレーキフルードの液量
- ブレーキの残量

前輪:ディスク、後輪:ディスク

左前	7.0	右前	7.0
左後	7.1	右後	7.0

「×」まであと 19,230 km 走行が目安です。

タイヤの空気圧

左前	左後	右前	右後	スベア	単位
196	196	210	200	*	kPa

「×」まであと 23,888 km 走行が目安です。

コメント

バッテリー交換は弊社にご用命下さい。

【注意】 「×」までの目安はあくまでも予測であり、部品及びシステムの性能を保証するものではありません。お車の使用状況により変わる可能性があります。

© Hitachi Auto Parts & Service Co., Ltd. 2019. All rights reserved.

4

## 2.健康診断シートについて

### (2)出力例(2/5)

健康診断シートは最大5枚(総合点検結果+詳細結果)出力されます。

健康診断シート			
お客様名:	登録番号: 足立502わ9299	車種: ウイングロード	東京都江東区東雲2-10-14
健康診断日: 2019/04/03	走行距離: 15834km	型式: DBA-Y12	日立オートパーツ&サービス東日本支店 TEL. 0335276432 FAX.
【全DTC】			
1次点検の結果			
点検内容	システム名	故障コード	内容
ステアリングシステム	電動パワーステアリング	故障コード なし	
エンジンシステム	エンジン	故障コード なし	
エアコンシステム	メタ/メタ&リアコンプレッサ	故障コード なし	
ボディコントロールシステム	IPDM E/R	故障コード なし	
	BCM	故障コード なし	
ブレーキシステム	ABS	故障コード なし	
トランスミッションシステム	AT/CVT	故障コード なし	
エアバックシステム	エアバック	故障コード なし	

2/5

## 2.健康診断シートについて

### (2)出力例(3/5)

健康診断シートは最大5枚(総合点検結果＋詳細結果)出力されます。

健康診断シート		お客様名:	登録番号: 足立502わ9299	車種: ウイングロード	東京都江東区東雲2-10-14					
		健康診断日: 2019/04/03	走行距離: 15834km	型式: DBA-Y12	日立オートパーツ&サービス東日本支店 TEL. 0395276432 FAX.					
【データモニタ】										
1次点検の結果										
点検内容	経	カテゴリ	項目名	記	値	単位	Min		Max	
							Min	Max	Min	Max
エアフローセンサの状態	○	センサ	クワネンセンサ1B1	○	2.16	V	1.76	2.64	1.76	2.64
			02センサ2B1	○	0.39	V	0.0	0.1	0.9	1.0
		空燃比	クワネンホセ1B1	○	94	%	80.0			100
コメント										
3/5										

## 2.健康診断シートについて

### (2)出力例(4/5)

健康診断シートは最大5枚(総合点検結果+詳細結果)出力されます。

健康診断シート		
お客様名: _____		登録番号: 足立502わ9299
健康診断日: 2019/04/03		走行距離: 15834km
		車種: ウイングロード
		型式: DBA-Y12
		東京都江東区東雲2-10-14
		日立オートパーツ&サービス東日本支店
		TEL. 0335276432 FAX. _____
【バッテリーチェッカー】		
1次点検の結果	1次点検の結果	1次点検の結果
システムテストレポート		コメント
テスト日時 2019/04/03 16:25	バッテリーテストレポート	定期的に診断してください。
<12Vシステム>	テスト日時 2019/04/03 16:24	
エンジン始動能力テスト	<劣化診断モード>	
テスト結果: 良好	テスト結果: 良好	
始動電圧: 7.058V	○	
始動能力: 59%	バッテリー規格: JIS	
チャージングシステムテスト	形式: 55B24	
テスト結果: 良好	CCA測定値: 481CCA	
○	バッテリー電圧: 12.698V	
充電電圧: 14.306V	温度: 32℃	
リップル電圧: 0.238V	テスト方式	
コメント	: 充電制御/アイドリングストップ	
定期的に診断してください。	充電量(SOC): 92%	
	■■■■■■■■■■□	
	健全性(SOH): 100%	
	■■■■■■■■■■■	

4/5



## 2.健康診断シートについて

### (2)出力例(5/5)

健康診断シートは最大5枚(総合点検結果+詳細結果)出力されます。

健康診断シート		
お客様名： 健康診断日：2019/04/03		登録番号：足立502わ9299 走行距離：15834km
		車種：ウイングロード 型式：DBA-Y12
東京都江東区東雲2-10-14 日立オートパーツ&サービス東日本支店 TEL. 0335276432 FAX.		
【イグニッションコイルチェッカー】		
1次点検の結果	1次点検の結果	1次点検の結果
イグニッションコイルテストレポート ----- イグニッションコイルテスト <コイル診断モード> サイクル：4サイクル コイル数：4 コイル：1 テスト結果：良好 ○ エンジン回転数：1084RPM 点火時間：3.74ms 通電時間：5.49ms 点火2次電圧：7.77kV ピーク電圧偏差：-0% 個別コイル偏差：+0.09 コイル：2 テスト結果：良好 ○ エンジン回転数：1049RPM 点火時間：3.74ms 通電時間：5.63ms 点火2次電圧：8.01kV	ピーク電圧偏差：-0% 個別コイル偏差：+0.09 ----- コイル：3 テスト結果：良好 ○ エンジン回転数：1043RPM 点火時間：3.82ms 通電時間：5.55ms 点火2次電圧：7.45kV ピーク電圧偏差：+2% 個別コイル偏差：+0.06 ----- コイル：4 テスト結果：良好 ○ エンジン回転数：1018RPM 点火時間：3.68ms 通電時間：6.13ms 点火2次電圧：8.13kV ピーク電圧偏差：-1% 個別コイル偏差：+0.09 ----- コメント	
5/5		

## 2.健康診断シートについて

### (3)出力例(シンプルレイアウト)

車両イメージが無いシンプルレイアウトでの出力も可能です。

**健康診断シート**

お客様名: \_\_\_\_\_ 登録番号: 横浜301の5163 車種: R X-8  
 健康診断日: 2015/08/15 走行距離: 94666km 型式: LA-SE3P

神奈川県川崎市川崎区富士見1-6-3  
 139  
 日立オートパーツ&サービス  
 TEL. 999-999-9999 FAX. 999-999-9999

■エンジン・ルーム点検

【パワー・ステアリング】

ステアリングシステム

【エンジン】

エンジンシステム

■室内点検

メーターシステム

■足廻り点検

【ブレーキ・ディスク・ドラム】

ブレーキシステム

■安全装置点検

エアバックシステム

**健康診断シート**

お客様名: \_\_\_\_\_ 登録番号: 横浜301の5163 車種: R X-8  
 健康診断日: 2015/08/15 走行距離: 94666km 型式: LA-SE3P

神奈川県川崎市川崎区富士見1-6-3  
 139  
 日立オートパーツ&サービス  
 TEL. 999-999-9999 FAX. 999-999-9999

【全DTC】

1次点検の結果				最終点検の結果			
点検内容	システム名	故障コード	内容	点検内容	システム名	故障コード	内容
ステアリングシステム	電動パワステ	U1900	CANシステム通信エラー	ステアリングシステム	電動パワステ	U1900	CANシステム通信エラー
エンジンシステム	エンジン	U0073	コントローラリアネットワークコミュニケーションバス故障	エンジンシステム	エンジン	U0073	コントローラリアネットワークコミュニケーションバス故障
	エンジン	P0076	インテークバルブコントロール回路低入力(バンク1)		メーターシステム	メータ	U1900
メーターシステム	メータ	U1900	整備書で確認して下さい	ブレーキシステム	ABS	U1900	CAN コミュニケーションバス故障
ブレーキシステム	ABS	U1900	CAN コミュニケーションバス故障	エアバックシステム	エアバッグ	故障コードなし	
エアバックシステム	エアバッグ	故障コードなし					

コメント

2/2

### 3.健康診断シートの注意点

#### (1)点検結果「エアフローセンサの状態」について



- エンジンのデータモニタ項目の内、空燃比補正の値が上限値となっているか、下限値となっているかで判定した簡易的な点検結果です。△が表示された場合はエアフローセンサと周辺系統の点検を必ず実施して下さい。
- 本項目の判定はガソリンエンジンでの判定値を使用しております。ディーゼル車の場合、判定結果が△と表示される場合、もしくは本項目が表示されない場合があります。

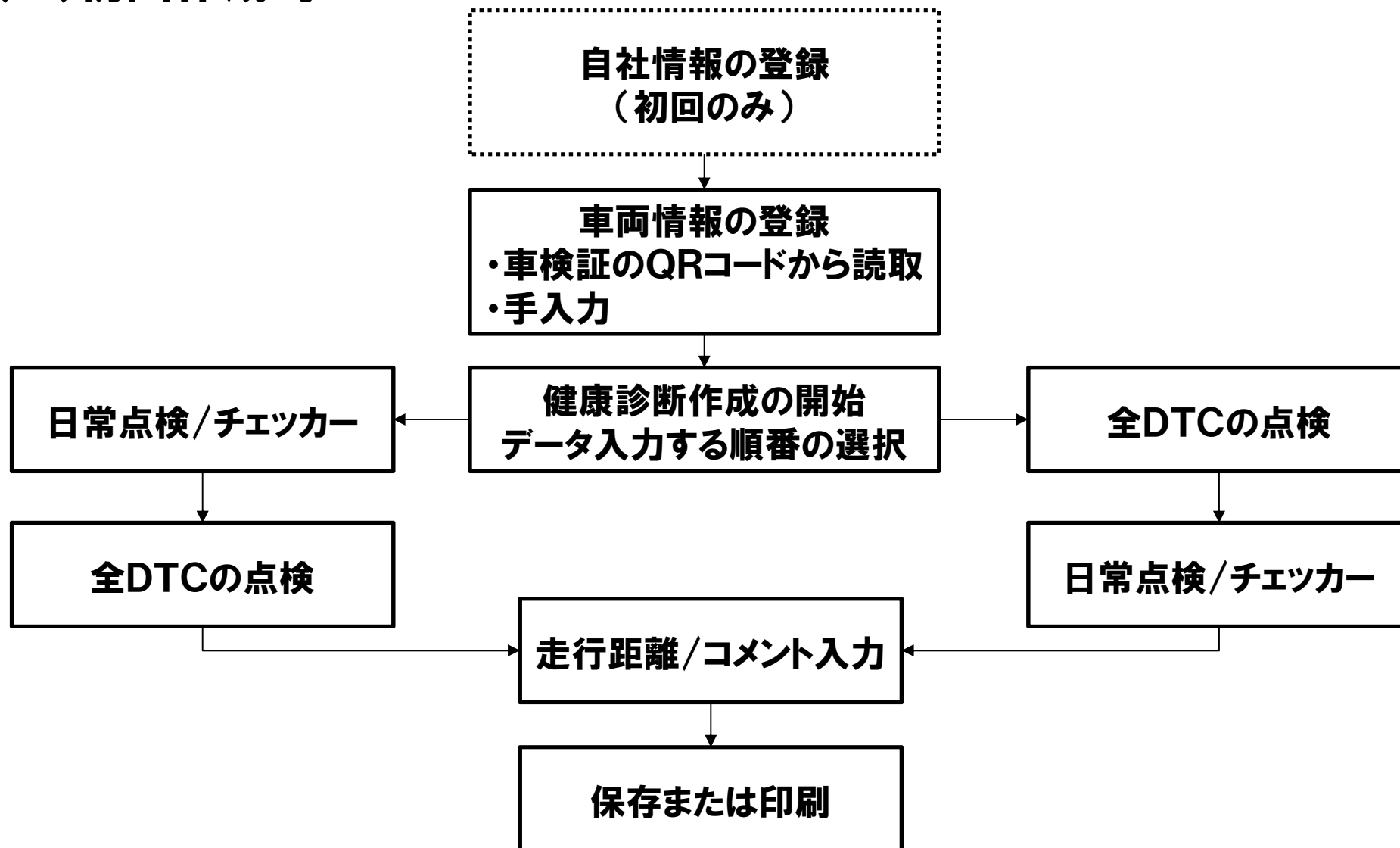
#### (2)交換時期や残距離の表示について バッテリーやタイヤ等、次回の交換時期や 残距離等の劣化予測の出力に当たっては 日付、計測値が異なる2つの点検結果の 入力が必要です。(前回、今回)

前輪:ディスク、後輪:ディスク					
左前	7.0	mm	右前	7.0	mm
左後	7.1	mm	右後	7.0	mm

「×」まであと 19,230 km走行が目安です。

## 4.健康診断シートの作成の流れ

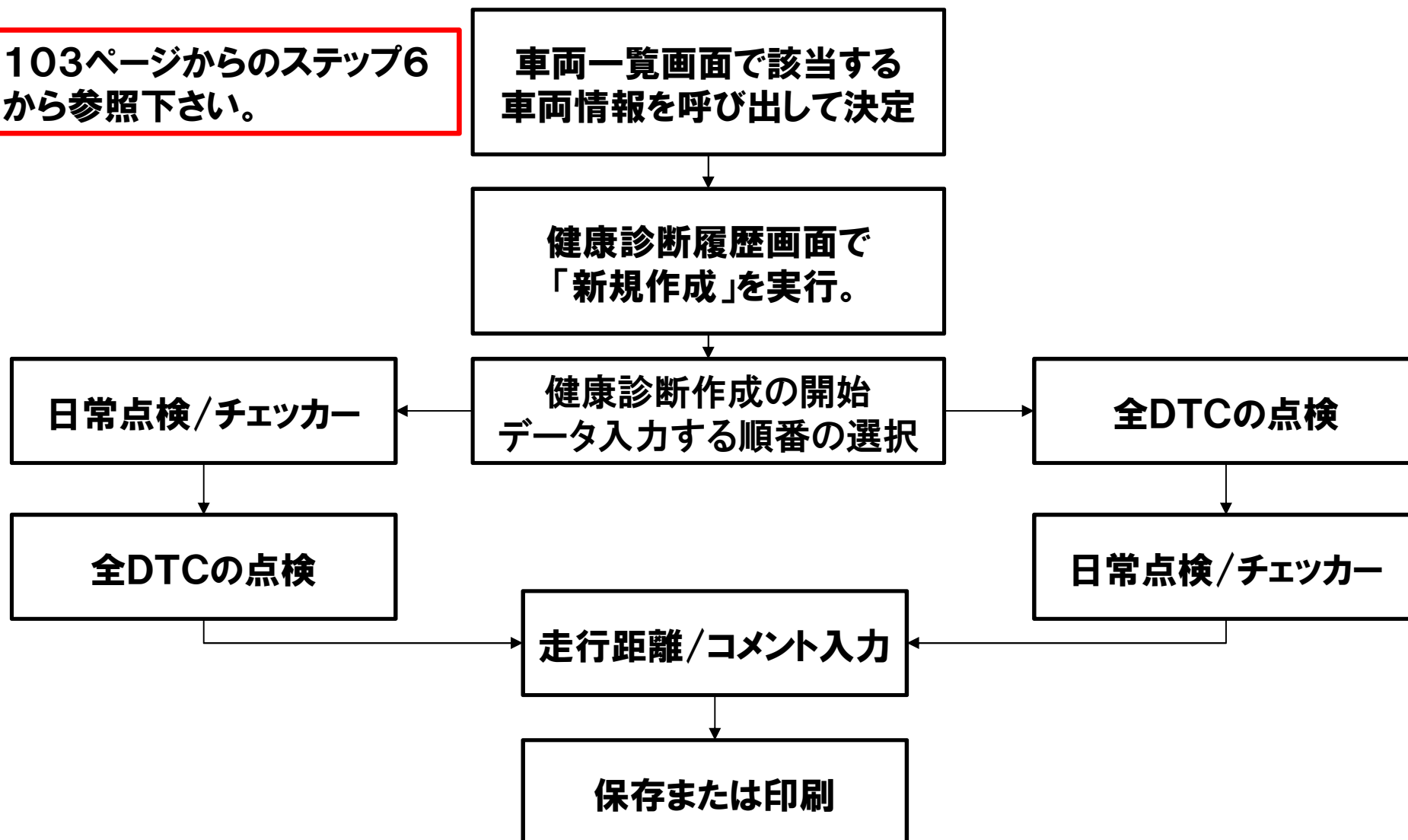
### (1)初回作成時



## 4.健康診断シートの作成の流れ

### (2)再入庫車両を点検する場合

103ページからのステップ6  
から参照下さい。



---

# 5.HDM8000操作手順

---

# ステップ1 自社情報設定

# 自社情報の設定について

健康診断シートに印刷する自社工場名、住所等の情報を印刷するための設定です。

健康診断シート

お客様名： 登録番号： 横浜301の5163 車種： RX-8 型式： LA-SE3P

神奈川県川崎市川崎区富士見1-6-3  
139  
日立オートパーツ&サービス  
TEL. 999-999-9999 FAX. 999-999-9999

健康診断日： 2015/08/15 走行距離： 94666km

**【全DTC】**

1次点検の結果				最終点検の結果			
点検内容	システム名	故障コード	内容	点検内容	システム名	故障コード	内容
ステアリングシステム	電動パワステ	U1900	CANシステム通信エラー	ステアリングシステム	電動パワステ	U1900	CANシステム通信エラー
エンジンシステム	エンジン	U0073	コントローラネットワークコミュニケーションバス故障	エンジンシステム	エンジン	U0073	コントローラネットワークコミュニケーションバス故障
	エンジン	P0076	インテークバルブコントロール回路低入力(バンク1)		メーターシステム	メータ	U1900
メーターシステム	メータ	U1900	整備書で確認して下さい	ブレーキシステム	ABS	U1900	CAN コミュニケーションバス故障
ブレーキシステム	ABS	U1900	CAN コミュニケーションバス故障	エアバックシステム	エアバッグ	故障コードなし	
エアバックシステム	エアバッグ	故障コードなし					

神奈川県川崎市川崎区富士見1-6-3  
139  
日立オートパーツ&サービス  
TEL. 999-999-9999 FAX. 999-999-9999

2/2

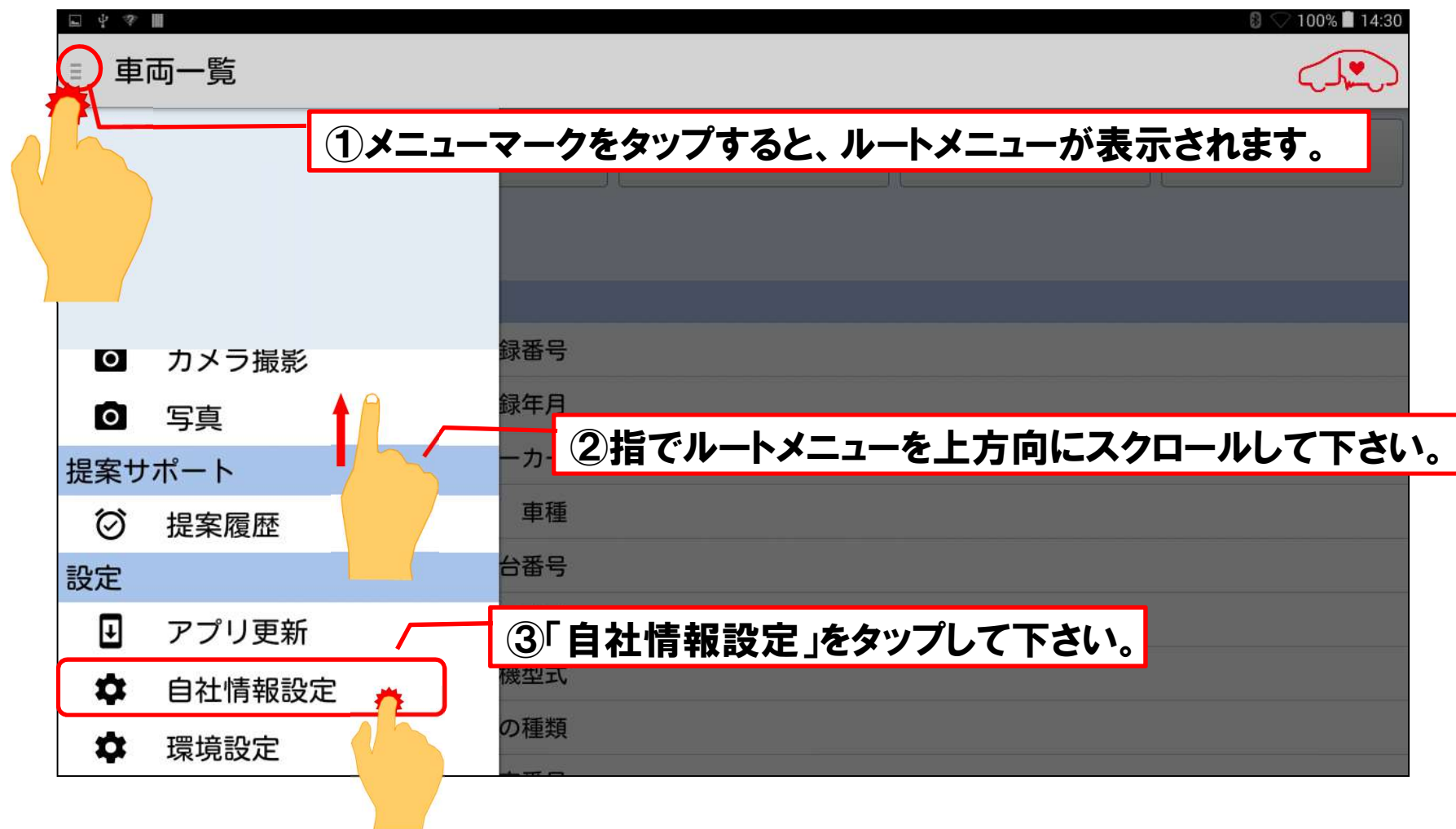
© Hitachi Auto Parts & Service Co., Ltd. 2019. All rights reserved.

15



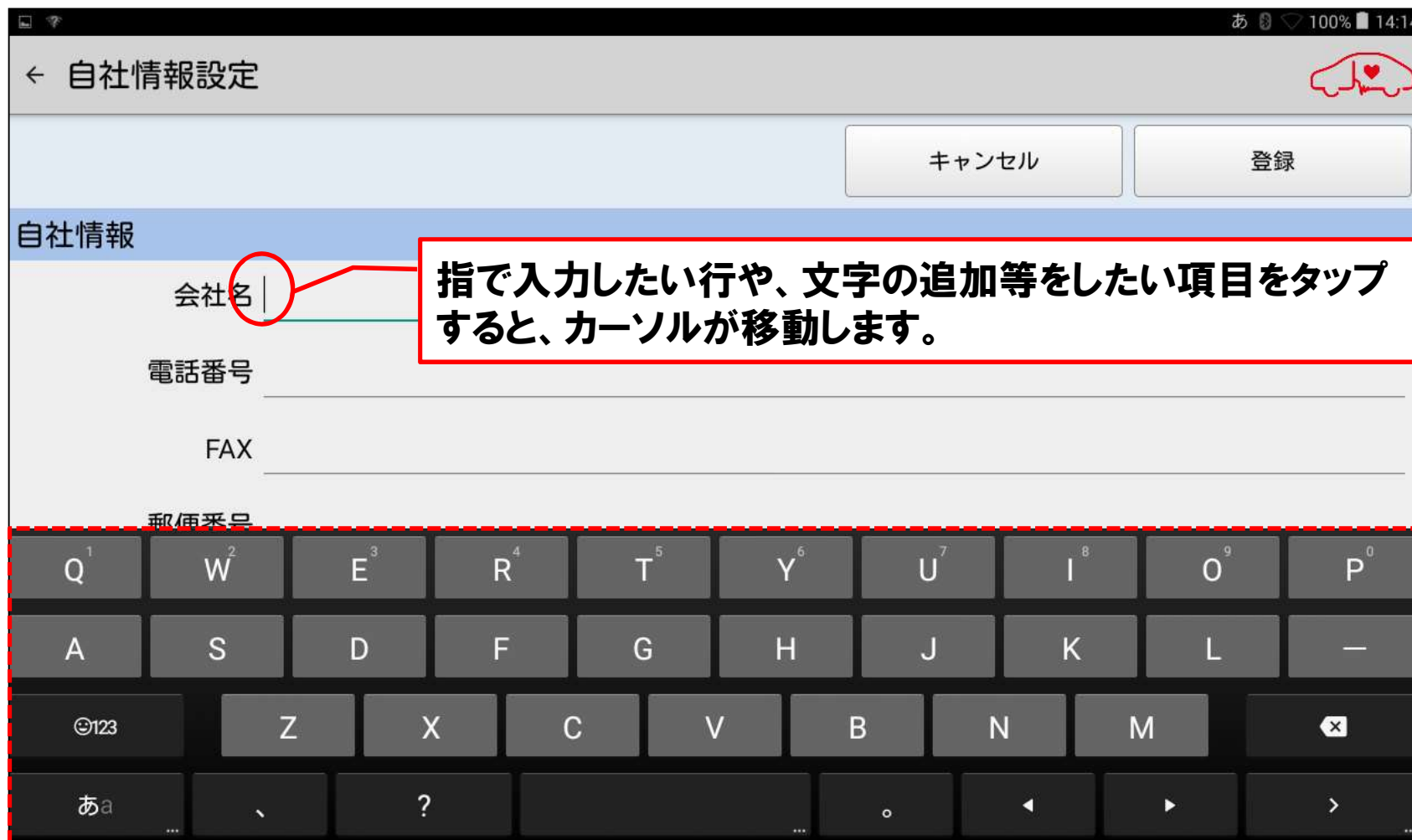
# 手順1. 自社情報設定画面の呼び出し

ルートメニューを表示させて、ルートメニューの「自社情報設定」をタップして下さい。



## 手順2. 自社情報の入力

「自社情報設定」画面が表示されます。キーボードが表示されますので、会社名、電話番号、住所等の自社情報を入力して下さい。



## 手順3. 自社情報の印字する順番の設定

会社名、電話番号、FAX番号、郵便番号、住所を入力されましたら、「自社情報印字設定」で自社情報を健康診断シートに印字する順番を設定します。

← 自社情報設定

キャンセル 登録

自社情報

会社名 株式会社常陸自動車整備工場東雲店

電話番号 03-3527-6323

FAX 03-3527-6324

郵便番号 1350062

住所 東京都江東区東雲2-10-14

マンション・ビル名

自社情報印字設定 ○ 住所／会社名／電話&FAX  
○ 会社名／住所／電話&FAX  
○ 会社名／電話&FAX  
○ 自社情報印字なし

いずれかの選択肢をタップして選択して下さい。

- 自社情報印字設定 ○ 住所／会社名／電話&FAX
- 会社名／住所／電話&FAX
- 会社名／電話&FAX
- 自社情報印字なし

それぞれの項目を選択した場合の健康診断シートへの印字例は次ページを参照下さい。

## 【設定別の印字状態】

「自社情報印字なし」以外のいずれかを選択した場合、下記のような印字となります。  
尚、「自社情報印字なし」を選択した場合は空欄となります。

<p>「住所/会社名/電話&amp;FAX」選択時</p>	<p>東京都江東区東雲2-10-14</p> <p>株式会社常陸自動車整備工場東雲店 TEL. 03-3527-6323 FAX. 03-3527-6324</p>
<p>「会社名/住所/電話&amp;FAX」選択時</p>	<p>株式会社常陸自動車整備工場東雲店 東京都江東区東雲2-10-14</p> <p>TEL. 03-3527-6323 FAX. 03-3527-6324</p>
<p>「会社名/電話&amp;FAX」選択時</p>	<p>株式会社常陸自動車整備工場東雲店</p> <p>TEL. 03-3527-6323 FAX. 03-3527-6324</p>

## 手順3. 入力内容の登録

入力内容を確認後、「登録」をタップして完了して下さい。

← 自社情報設定

キャンセル 登録

自社情報

会社名 株式会社常陸自動車整備工場東雲店

電話番号 03-3527-6323

FAX 03-3527-6324

郵便番号 1350062

住所 東京都江東区東雲2-10-14

マンション・ビル名

自社情報印字設定

- 住所／会社名／電話&FAX
- 会社名／住所／電話&FAX
- 会社名／電話&FAX
- 自社情報印字なし

- 登録した内容を変更する以外は、都度、本手順の操作を行う必要はございません。
- 登録した内容を修正する場合は手順1を行い、登録情報を表示させた後、修正したい項目をタップするとキーボードが表示されますので、修正を行って下さい。

---

# ステップ2 車両情報登録

## ステップ2.車両情報登録について

- HDM-8000は健康診断シートや故障診断機能で保存したデータを再表示させる「索引」として、車検証に記載されている登録番号や車体番号を使用します。その為、車検証の記載情報を入力する「車両情報登録」を行う必要があります。
- 「車両情報登録」は下記2つの手順がございますので、状況に応じて、いずれかの手順を選択して下さい。
  - ①車検証に印刷されているQRコードを使用して車両情報を登録  
HDM8000のタブレット本体のカメラを使用してQRコードから車検証の記載情報を取り込み、車両情報を登録します。  
⇒23ページからの「手順A」を参照して下さい。
  - ②手入力で車両情報を登録  
HDM8000アプリのソフトウェアキーボードを使用して、車検証の記載情報を入力します。  
⇒34ページからの「手順B」を参照して下さい。

# 手順A

## 車検証のQRコードから取込み



## 手順A.車両情報の登録(車検証のQRコードから)

- (1)車検証入れから車検証を取り出し、照明等がある明るい場所で、平面な場所に車検証を設置して下さい。
- (2)車検証の準備が完了されましたら、画面上の新規車両をタップして下さい。



※1: 一時登録抹消証明書のQRコードからの取り込みには対応していません。

# 手順A.車両情報の登録(車検証のQRコードから)

## (3)車両情報の読取画面が起動します。



- 車両情報の取り込みを中断する場合や、車両情報の手入力を行う場合は、「戻る」ボタンをタップして下さい。
- 車両情報を手入力する場合の手順は34ページを参照して下さい。

## 手順A.車両情報の登録(車検証のQRコードから)

- (4)タブレット本体裏面のカメラのレンズを車検証に向けて、車検証の右下に印刷されているQRコードが画面の赤枠内に映る様、タブレットの位置を調節して下さい。



車輛によって赤枠内に入れるQRコードの数が異なります。次ページを参照下さい。

# 手順A.車両情報の登録(車検証のQRコードから)

## 【参考:車検証のQRコードについて】

車検証毎で読取りを行うQRコードの数異なります。下記の①②を確認してからQRコードの読取りを行って下さい。

### ①小型車から大型車までの車検証

車検証の右下に印刷されている8つのQRコードの内、中心寄りの5つのQRコードがタブレットの画面の赤枠内に入る様にしてください。



### ②軽自動車の車検証

A)QRコードが3つの場合:3つのQRコードの全てを赤枠内に入れて下さい。

B)QRコードが6つの場合:右寄りの3つのQRコードを赤枠内に入れて下さい。



# 手順A.車両情報の登録(車検証のQRコードから)

(5)カメラのピントが合うと、下図の様に車検証の記載情報がQRコードから取り込まれます。

← 車両情報登録

キャンセル QRコード 登録

車両情報

登録番号 ※ 川崎501た1978

初度登録年月 2015年(平成27年)09月

メーカー ※ トヨタ

車種 ノア ハイブリッド 手入力

車台番号 ZWR80-0140072

型式 DAA-ZWR80G 車種検索

原動機型式 2ZR-5JM

- QRコードから HDM-8000に取り込まれる車検証の記載情報の内容について⇒52ページを参照下さい。
- 「車種」の候補が複数表示される場合の操作⇒53ページを参照下さい。
- 「入力されている型式に該当する車種が見つかりませんでした。」が表示される場合⇒54ページを参照下さい。
- 「メーカー」「車種」や、その他に取り込まれた情報の修正を行う場合⇒修正したい欄をタップして下さい。

# 手順A.車両情報の登録(車検証のQRコードから)

(6)画面をスクロールさせて「通知設定」でON、OFFのいずれかをタップして下さい。



※通知設定をONに設定しておく、各部位の点検時期の到来を画面上に表示させることが可能です。

## 手順A.車両情報の登録(車検証のQRコードから)

(7)画面を上方向にスクロールさせて「車両イメージ」の「選択してください」をタップします。

スクリーンショットを保存中...

← 車両情報登録

キャンセル QRコード 次へ

車両情報

燃料の種類 カブツ

型式指定番号 17723

類別区分番号 1005

期限満了日 2017年(平成29年)10月15日

通知設定  ON  OFF

車両イメージ 選択してください

備考

※印は必須入力です

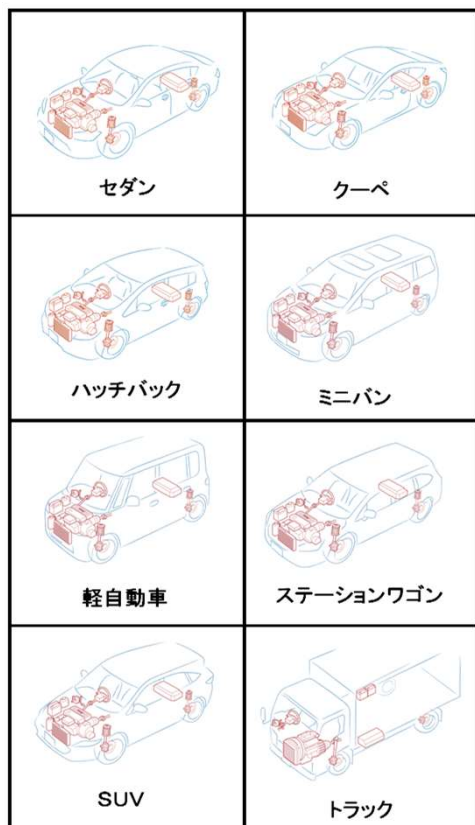
①

②

The screenshot shows a mobile application interface for vehicle registration. At the top, there are three buttons: 'キャンセル' (Cancel), 'QRコード' (QR Code), and '次へ' (Next). Below this is a section titled '車両情報' (Vehicle Information) with several input fields: '燃料の種類' (Fuel Type) set to 'カブツ', '型式指定番号' (Type Designation Number) '17723', '類別区分番号' (Classification Number) '1005', and '期限満了日' (Expiration Date) '2017年(平成29年)10月15日'. There is a '通知設定' (Notification Setting) with 'ON' selected. A red box highlights the '車両イメージ' (Vehicle Image) field, which contains the text '選択してください' (Please select). A hand icon with a red arrow points to this field, labeled '①'. Another hand icon points to the '備考' (Remarks) field, labeled '②'. A red asterisk note at the bottom right states '※印は必須入力です' (Asterisk indicates required input).

# 手順A.車両情報の登録(車検証のQRコードから)

(8)「イラストレイアウト車両イメージ選択」が表示されますので、必要に応じて上下にスクロールさせて、入庫車両に適合した車両イメージをタップして選択します。



選択出来る車両イメージ



選択が完了すると車両イメージの欄に  
車両イメージの名称が表示されます。





# 手順A.車両情報の登録(車検証のQRコードから)

(8)「車両情報登録」の表示画面の左上にある「次へ」をタップして下さい。

← 車両情報登録

キャンセル QRコード 次へ

車両情報

登録番号 ※ 川崎501た1978

初度登録年月 ※ 2015年(平成27年)09月

メーカー ※ ニッサン

車種 ※ ティーダ

車台番号 ※ ZWR80-0140072

型式 ※ DAA-ZWR80G

原動機型式 ※ 2ZR-5JM

手入力

## 手順A.車両情報の登録(車検証のQRコードから)

(9)「健康診断履歴」画面が表示されれば「車両情報登録」は終了です。



**65ページのステップ3へ進んで下さい。**

# 手順B 車検証情報を手入力

# 手順B.車両情報の登録(手入力)

(1)画面左上の「新規車両」をタップして下さい。



## 手順B.車両情報の登録(手入力)

(2)QRコードからの読取画面が表示されましたら、「戻る」ボタンをタップして下さい。



## 手順B.車両情報の登録(手入力)

(3)下図のメッセージが表示されましたら、「閉じる」ボタンをタップして下さい。



## 手順B.車両情報の登録(手入力)

(4)手入力での車両情報登録の画面が表示されます。30ページ以降の手順で、必要項目を入力して下さい。

The screenshot shows a mobile application interface for vehicle registration. At the top, there is a navigation bar with a back arrow, the title '車両情報登録', and a red car icon with a heart. Below the navigation bar are three buttons: 'キャンセル', 'QRコード', and '次へ'. A red dashed box highlights the 'キャンセル' and 'QRコード' buttons. Below this is a section titled '車両情報' with several input fields: '登録番号 ※', '初度登録年月 選択してください', 'メーカー ※ 選択してください', '車種 選択してください', '車台番号', '型式', and '原動機型式'. There are also two buttons: '手入力' and '車種検索'. The bottom of the screen shows the Android navigation bar.

- 「キャンセル」をタップすると24ページに掲載している「車両一覧」の画面に移動します。
- 「QRコード」をタップするとカメラが起動し、25ページに掲載している「QRコード」の読取画面に移動します。

## 手順B.車両情報の登録(手入力)

(5)「登録番号 ※」をタップして、キーボードを表示させて、車両のナンバープレートの番号を入力して下さい。





## 手順B.車両情報の登録(手入力)

(6)次に初年度登録を行います。画面をスクロールさせて、初年度登録の右にある「選択してください」をタップします。

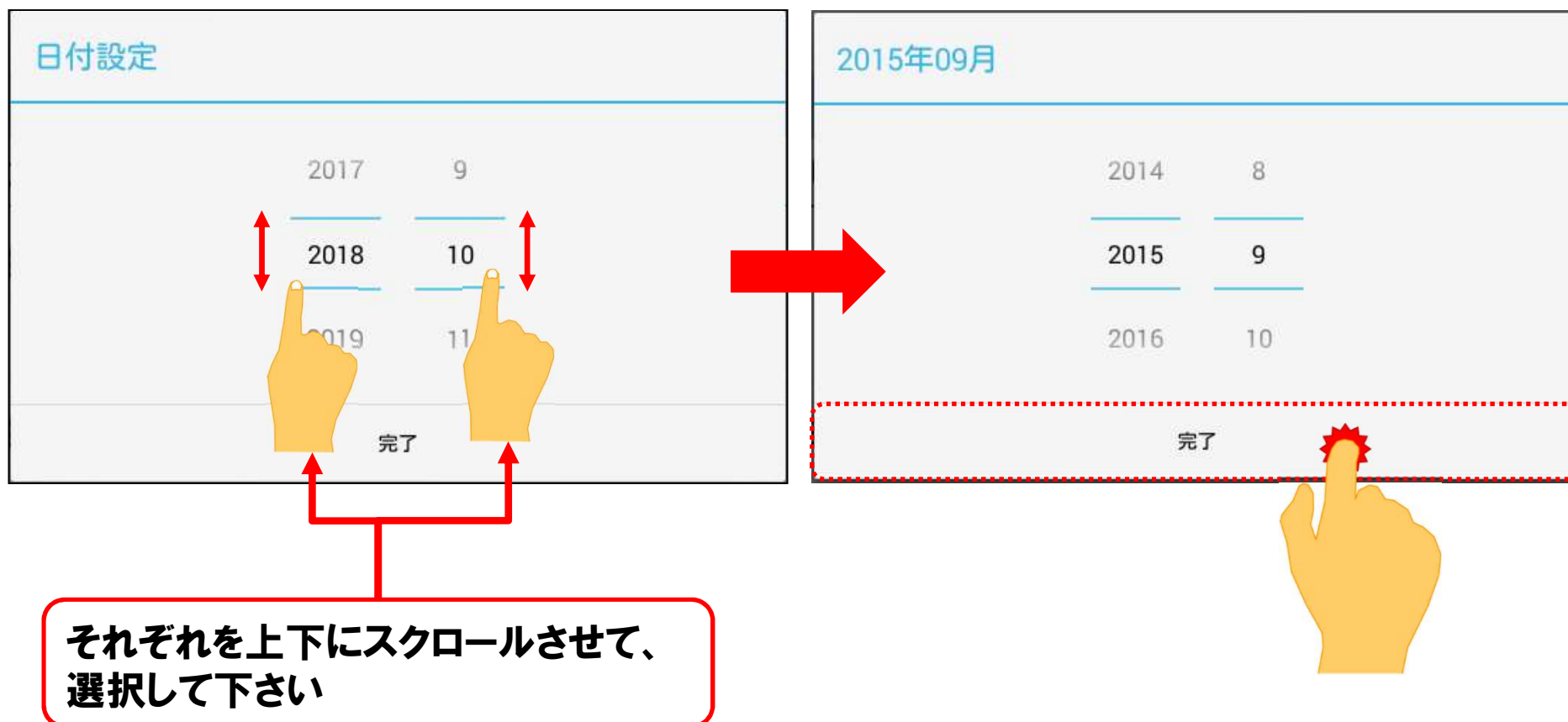
①指で画面を上方向にスクロールさせて「初年度登録」を表示させます。



②「選択してください」をタップします。

## 手順B.車両情報の登録(手入力)

(7)「日付設定」が表示されます。車両が新規登録された年(西暦)と月を選択し、最後に「完了」をタップして下さい。



## 手順B.車両情報の登録(手入力)

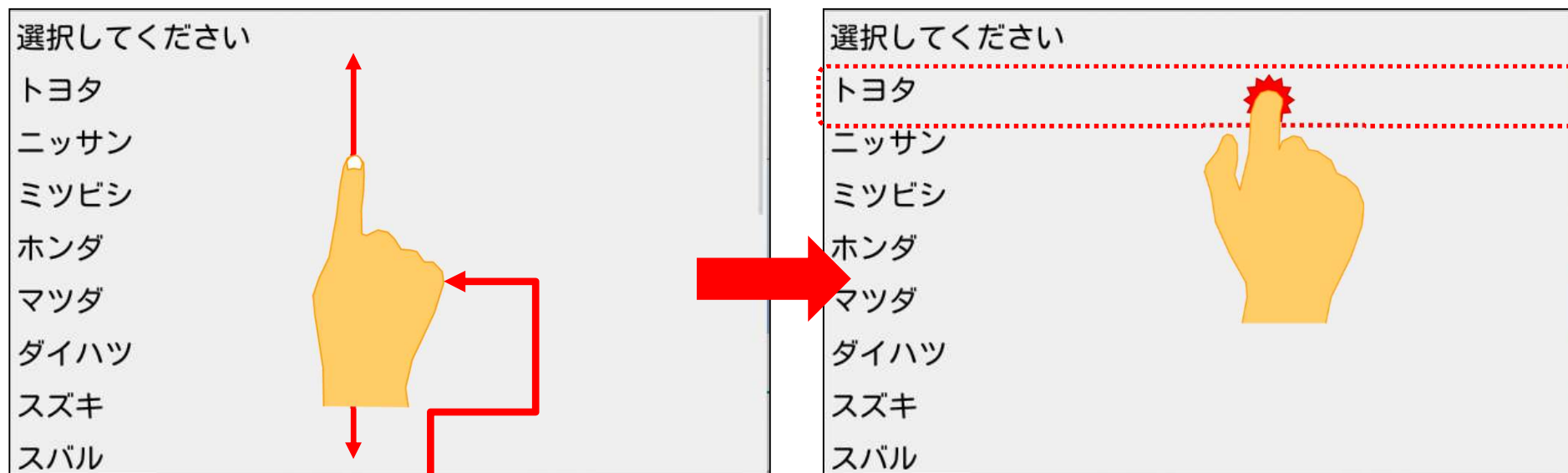
- (8)初年度登録の入力が完了しましたら、メーカーと車種の入力に移ります。  
先ず、「メーカー※」の右の「選択してください」をタップして下さい。

The screenshot shows a mobile application interface for vehicle registration. At the top, there is a title bar with a back arrow and the text '車両情報登録', and a red car icon with a heart. Below the title bar are three buttons: 'キャンセル', 'QRコード', and '次へ'. The main content area is titled '車両情報' and contains several input fields: '登録番号※' with the value '川崎501た1978', '初年度登録年月' with the value '2015年(平成27年)09月', 'メーカー※' with the text '選択してください', '車種' with the text '選択してください', '車台番号', '型式', and '原動機型式'. A red dashed box highlights the 'メーカー※' field, and a yellow hand icon with a red starburst is pointing at it. To the right of the '車種' field is a '手入力' button, and to the right of the '型式' field is a '車種検索' button. The bottom of the screen shows the standard Android navigation bar.

- 登録番号、初年度登録年月の訂正を行いたい場合は、それぞれの入力欄をタップして下さい。その後、キーボードが表示されますので、訂正を行って下さい。
- 先に入車両型式を入力して、車両型式からメーカー名、車種名を検索して入力する方法もございます。60ページを参照下さい。

## 手順B.車両情報の登録(手入力)

(9)自動車メーカーの選択リストが表示されます。入庫車両に合致する自動車メーカーをタップして選択して下さい。



- リストを上下させて、該当する自動車メーカーを表示させてください。
- HDM8000の診断ソフトが対応している自動車メーカー名を選択することが可能です。(欧州、トラックメーカーも含む)

## 手順B.車両情報の登録(手入力)

(10)メーカーの入力が完了しましたら、車種名の入力に移ります。「車種」の右の「選択してください」をタップして下さい。

The screenshot shows a mobile application interface for vehicle registration. At the top, there are three buttons: 'キャンセル' (Cancel), 'QRコード' (QR Code), and '次へ' (Next). Below this is a section titled '車両情報' (Vehicle Information). The fields are as follows: '登録番号' (Registration Number) is '川崎501た1978'; '初度登録年月' (First Registration Date) is '2015年(平成27年)09月'; 'メーカー' (Manufacturer) is 'トヨタ' (Toyota). The '車種' (Vehicle Type) field is currently empty and contains the text '選択してください' (Please select), which is highlighted with a red dashed box and a hand icon pointing to it. To the right of this field is a '手入力' (Manual Input) button. Below the '車種' field are fields for '車台番号' (Chassis Number), '型式' (Model), and '原動機型式' (Engine Model). To the right of the '型式' field is a '車種検索' (Vehicle Search) button. The bottom of the screen shows the standard Android navigation bar.

### 【補足】

- 次のページで表示するリストに該当する車種が無い場合は「手入力」ボタンをタップして、キーボードで車種名を入力して下さい。
- 「手入力」ボタンをタップすると表示が「マスタ選択」に切り替わります。「マスタ選択」をタップすると次ページのリストを表示することが出来ます。

## 手順B.車両情報の登録(手入力)

(11)車種の選択リストが表示されます。リスト上から適合する車種を選択してタップすると車種名が入力されます。



この画面での操作の途中で、メーカー、車種の修正を行う場合は51ページの【補足1】の操作方法で修正を行って下さい

リストに該当する車種名が無い場合は「キャンセル」をタップし、「手入力」に切替えて入力して下さい。  
⇒操作方法は44ページの【補足】を参照下さい。

## 手順B.車両情報の登録(手入力)

(12)車種の名称の入力が完了しましたら、「車体番号」の右にある空欄をタップして下さい。

← 車両情報登録

キャンセル QRコード 次へ

車両情報

登録番号 ※ 川崎501た1978

初度登録年月 2015年(平成27年)09月

メーカー ※ トヨタ

車種 ノア ハイブリッド

車台番号

型式

原動機型式

手入力

車種検索

## 手順B.車両情報の登録(手入力)

(13) キーボードが画面に表示されますので、車検証に記載されている車台番号を入力して下さい。





## 手順B.車両情報の登録(手入力)

(14)次に車両型式の入力を行います。画面をスクロールさせて「型式」の右の空欄をタップして、キーボードを表示させ、車両型式を入力して下さい。



## 手順B.車両情報の登録(手入力)

(15)次に「原動機型式」を入力します。画面をスクロールさせて「原動機型式」の右の空欄をタップして、キーボードを表示させ、エンジン型式を入力して下さい。

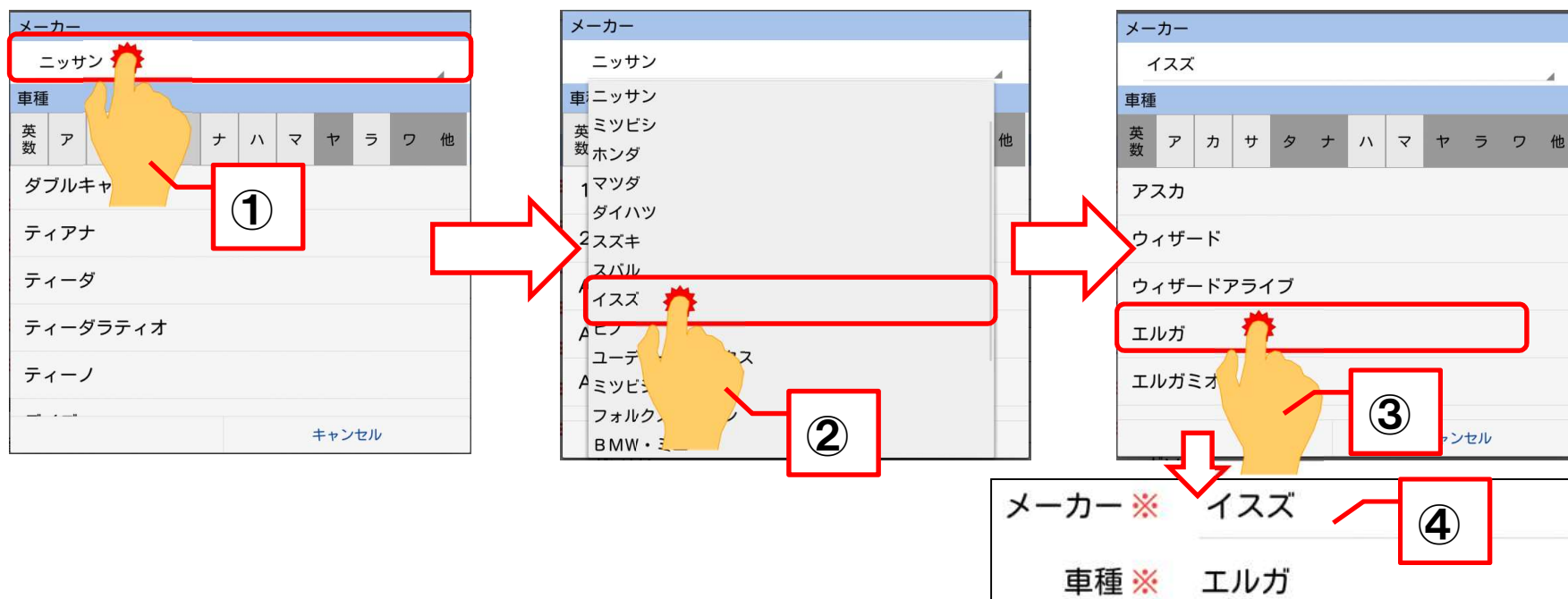


同様の手順で他項目の入力が完了されましたら29ページからの手順を行って下さい。

# 車両情報入力に関する補足

## 【補足1】メーカー名と車種名の修正を行う場合

- ①車種リストの上部に表示されているメーカー名をタップしてください。
- ②メーカー名のリストが表示されます。表示されたメーカー名のリストから変更したいメーカー名をタップします。
- ③次に車種リストが表示されます。表示される車種名は②で選択されたメーカーが製造している車両に切り替わりますので、該当する車種名をタップして下さい。
- ④「車両情報登録」のメーカー名が修正されると共に、車種が入力されます。



## 【補足2】HDM-8000に取り込まれる車検証の記載情報

下図の情報が車検証のQRコードから読み込まれます。

車両情報	
登録番号	川崎501た1978
初度登録年月	2015年(平成27年)09月
メーカー	トヨタ
車種	ノア ハイブリッド
車台番号	ZWR80-0140072
型式	DAA-ZWR80G
原動機型式	2ZR-5JM
燃料の種類	ガソリン
型式指定番号	17698
類別区分番号	0001
期限満了日	2018年(平成30年)09月28日

HDM-8000の健康診断アプリ側に、  
予め車両型式に対応した「メーカー」  
「車種」が登録されている車両(※)  
であれば自動で入力されます。  
※平成10～28年6月に生産された  
国産乗用車メーカー8社で生産された  
乗用車となります。

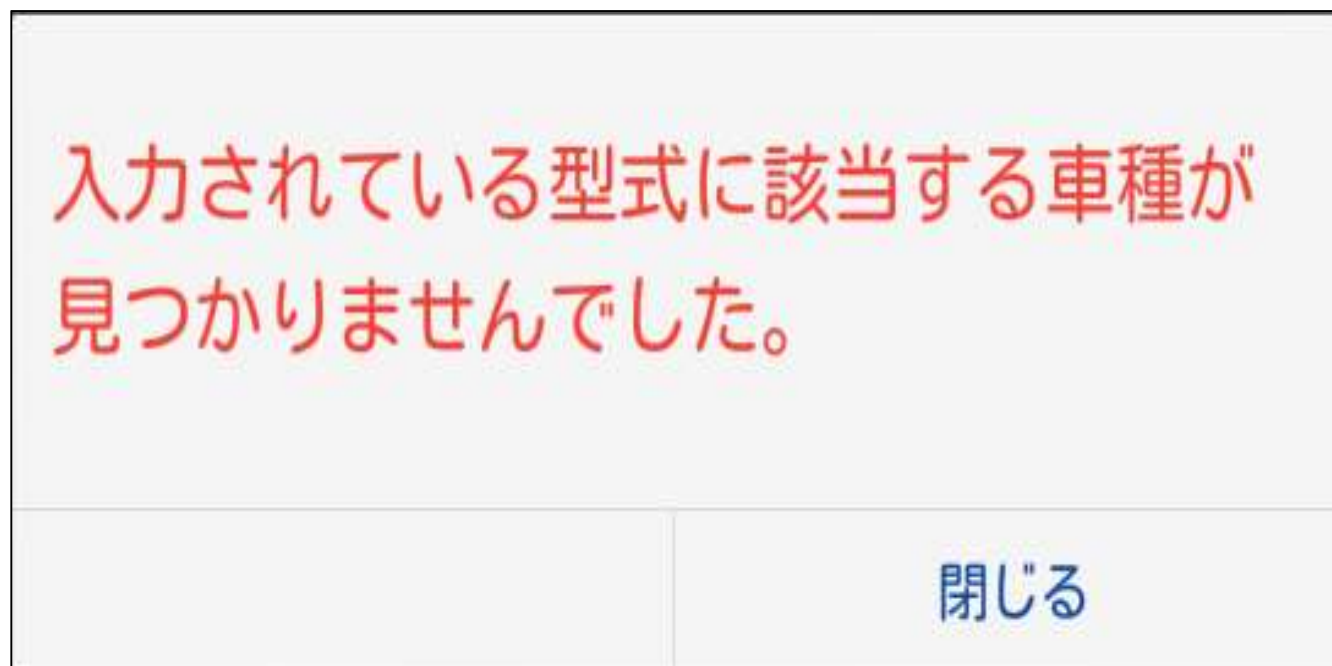
## 【補足3】車種の候補が複数表示される場合

QRコードの読取りを行った後、複数の「車種」の候補が表示される場合がございます。表示されているメッセージの内容に沿って、合致する車種名をタップして下さい。

車種選択	
下記の候補から車種を選択してください。 在庫車種と合致する車種が候補に無い場合は 「閉じる」をタップし、手入力を行ってください。	
トヨタ：ヴォクシー ハイブリッド	
トヨタ：エスクワイア ハイブリッド	
トヨタ：ノア ハイブリッド	
	閉じる

## 【補足4】入庫車両に該当する「車種」が無い場合。

- 「入力されている型式に該当する車種が見つかりませんでした。」というメッセージが表示される場合、「閉じる」をタップして、手入力を行って下さい。
- 車種を手入力する際の操作は55～59ページを参照して下さい。



## 【補足4】入庫車両に該当する「車種」が無い場合。

(1)画面上の「メーカー」の右にある「選択してください」をタップして下さい。

車両情報登録

キャンセル QRコード 登録

車両情報

登録番号 ※ 川崎501た1971

初度登録年月 2015年(平成27年)09月

メーカー ※ 選択してください

車種 選択してください

車台番号 ZVW80-0140072

型式 D A A-ZWR80G

原動機型式 2ZR-5JMm


手入力

車種検索



## 【補足4】入庫車両に該当する「車種」が無い場合。

(2)メーカーの選択リストが表示されます。リスト上の該当するメーカー名をタップすると、タップしたメーカーが車両情報として入力されます。



The screenshot shows a mobile application interface for vehicle registration. The title bar at the top left says "← 車両情報登録" and the top right shows a car icon with a heart and the time "15:03". The main form has several fields: "登録番号 ※", "初度登録年月", "メーカー ※", "車種 選択してください", "車台番号", "型式", and "原動機型式". A dropdown menu is open over the "メーカー ※" field, listing manufacturers: ニッサン, ミツビシ, ホンダ, マツダ, ダイハツ, スズキ, スバル, イスズ, and ヒノ. A hand icon is shown tapping on "ニッサン", which is highlighted with a red box. The "メーカー ※" field in the form below also has "ニッサン" selected and highlighted with a red box. To the right of the form, there are buttons for "登録", "手入力", and "車種検索".

Field	Value
登録番号 ※	
初度登録年月	
メーカー ※	ニッサン
車種 選択してください	
車台番号	ZVW80-0140072
型式	D A A-ZWR80G
原動機型式	2ZR-5JMm

## 【補足4】入庫車両に該当する「車種」が無い場合。

(3)画面上の「車種」の「選択してください」をタップして下さい。

← 車両情報登録

キャンセル QRコード 登録

車両情報

登録番号 ※ 川崎501た1971

初度登録年月 2015年(平成27年)09月

メーカー ※ ニッサン

車種 選択してください

手入力

車台番号 ZVW80-0140072

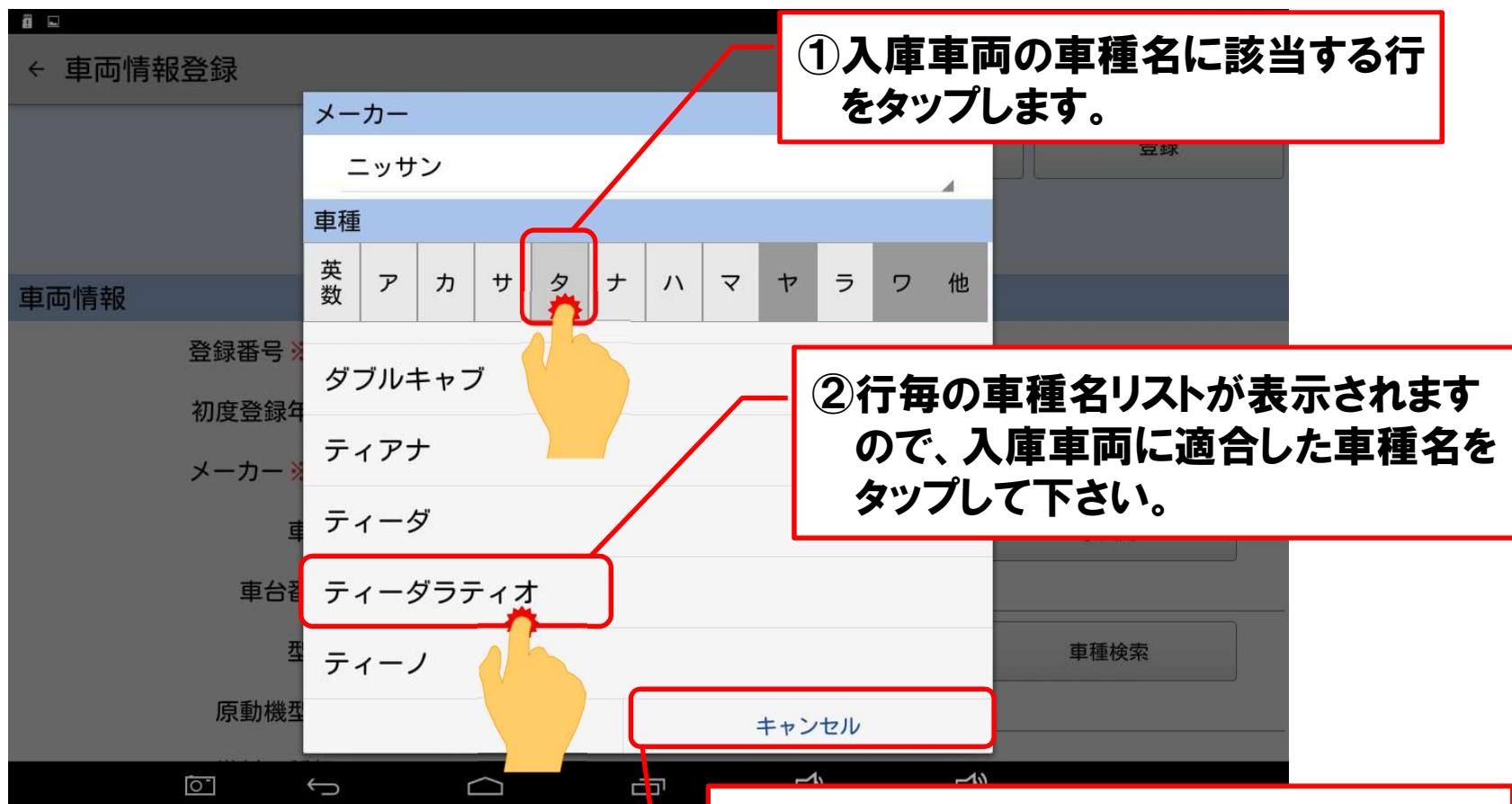
型式 D A A-ZWR80G

車種検索

原動機型式 2ZR-5JMm

## 【補足4】入庫車両に該当する「車種」が無い場合。

(4)車種の選択リストが表示されます。リスト上から適合する車種を選択してタップすると車種名が入力されます。



この画面での操作の途中で、メーカー、車種の修正を行う場合は51ページの【補足1】の操作方法で修正を行って下さい

リストに該当する車種名が無い場合は「キャンセル」をタップし、「手入力」に切替えて入力して下さい。  
⇒操作方法は44ページの補足を参照下さい。

## 【補足4】入庫車両に該当する「車種」が無い場合。

(5) メーカー名と車種の入力が完了したら「次へ」をタップして下さい。

← 車両情報登録

キャンセル QRコード 次へ

車両情報

登録番号 ※ 川崎501た1971

初度登録年月 2015年(平成27年)09月

メーカー ※ ニッサン

車種 ティーダラティオ 手入力

車台番号 ZVW80-0140072

型式 D A A-ZWR80G 車種検索

原動機型式 2ZR-5JMm

- 「メーカー」「車種」を修正する場合は、それぞれの項目をタップするとリストが表示されますので、修正を行って下さい。
- 「キャンセル」をタップすると35ページに掲載している「車両一覧」の画面に遷移し、取込みした車両情報も消去されます。
- 「QRコード」をタップするとカメラが起動し、25ページに掲載している「QRコード」の読取画面に遷移します。
- 「QRコード」の読取画面に遷移した後、画面下の「戻る」ボタンを押すと、上掲の画面に戻ることが可能です。
- 「QRコード」の読取画面に遷移した後、QRコードの読取りを実行すると「メーカー」「車種」以外の情報が上書きされます。

## 【補足5】先に型式を入力してメーカー・車種を自動入力する方法

(1) 「型式」の右側の空欄をタップして下さい。



The screenshot shows the '車両情報登録' (Vehicle Information Registration) screen. At the top, there are three buttons: 'キャンセル' (Cancel), 'QRコード' (QR Code), and '次へ' (Next). Below these is a blue header for '車両情報' (Vehicle Information). The form contains several fields: '登録番号 ※' (Registration Number), '初度登録年月 選択してください' (First Registration Year/Month), 'メーカー ※ 選択してください' (Manufacturer), '車種 選択してください' (Vehicle Type), '車台番号' (Chassis Number), '型式' (Model), and '原動機型式' (Engine Model). The '型式' field is highlighted with a red rectangular box, and a hand icon is shown tapping it. To the right of the '型式' field is a '車種検索' (Vehicle Type Search) button. To the right of the '車種 選択してください' field is a '手入力' (Manual Input) button. The bottom of the screen shows the Android navigation bar.

## 【補足5】先に型式を入力してメーカー・車種を自動入力する方法

- (2) キーボードが表示されましたら、車検証の「型式」欄に記載されている車両型式を半角で入力して下さい。



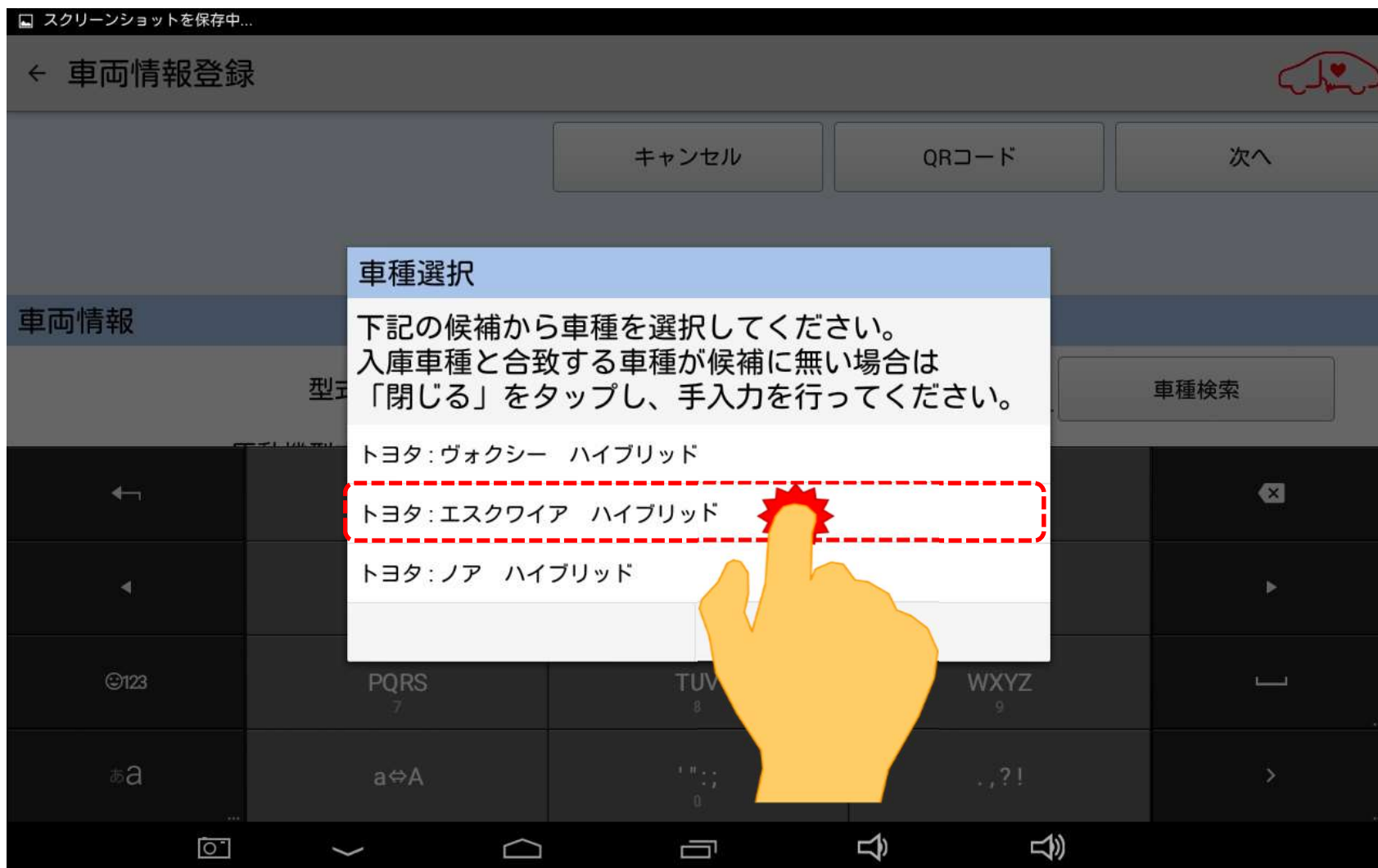
## 【補足5】先に型式を入力してメーカー・車種を自動入力する方法

(3) 車両型式の入力が完了されましたら「車種検索」をタップして下さい。



## 【補足5】先に型式を入力してメーカー・車種を自動入力する方法

(4) 入力した車両型式によっては画面上に「車種選択」が表示されます。表示されている候補のなかから入庫車両の合致する車種名ををタップして下さい。





## 【補足5】先に型式を入力してメーカー・車種を自動入力する方法

(5)画面下のキーボードの格納ボタンをタップして下さい。



(6)メーカーと車種名が正しく入力されたか確認して下さい。



← 車両情報登録

キャンセル QRコード 次へ

車両情報

登録番号 ※

初度登録年月 選択してください

メーカー ※ トヨタ

車種 エスクワイア ハイブリッド 手入力

車台番号

型式 DAA-ZWR80G 車種検索

原動機型式

---

# ステップ3 健康診断シートの作成

健康診断シート作成は作成の進め方を選択することが可能です  
以下を参照の上、作成を行って下さい。

(1)全DTCの点検⇒日常点検/チェッカーデータ入力を行う場合  
⇒67ページ以降の3-Aに進みます。

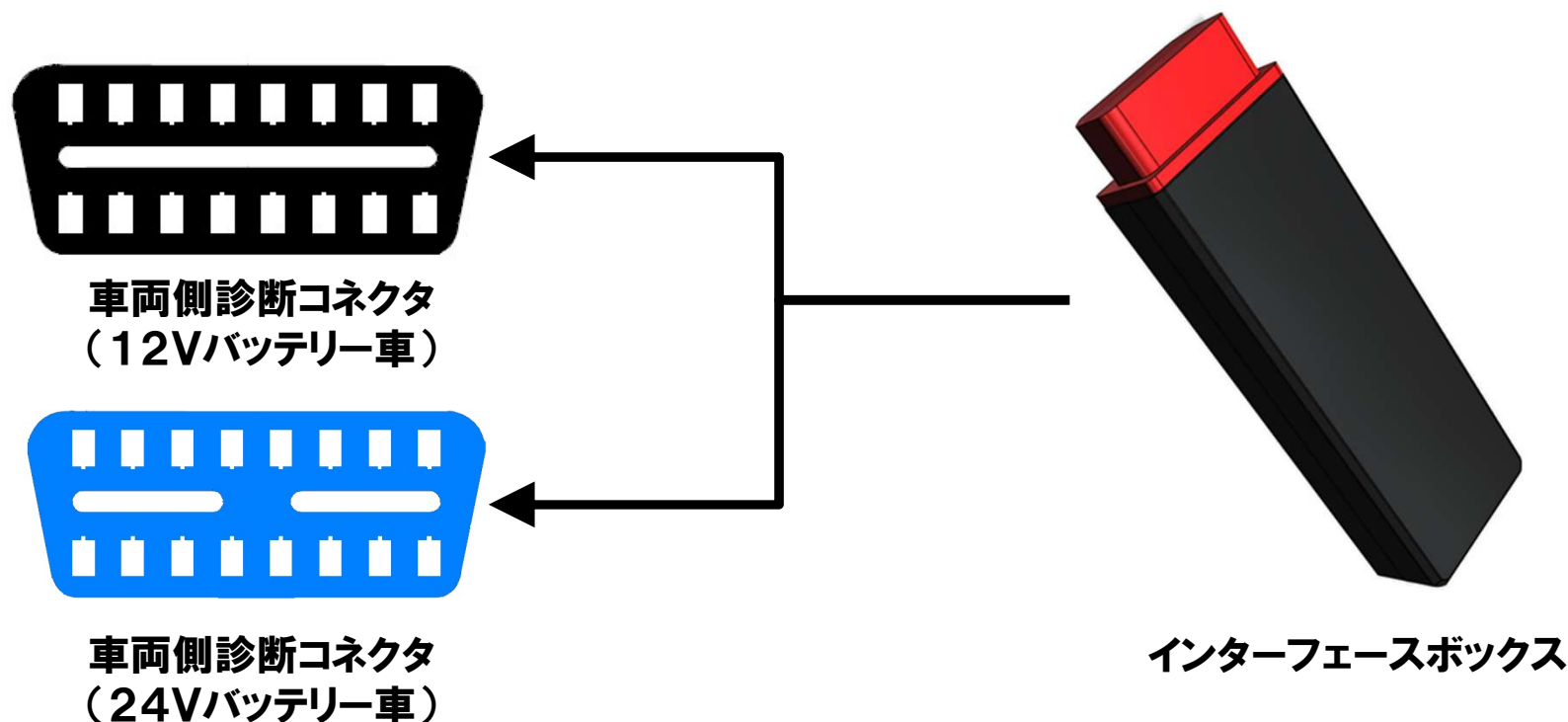
(2)日常点検/チェッカーデータ入力⇒全DTCの点検を行う場合  
⇒80ページの3-B、または88ページの3-Cに進みます。

---

# ステップ3-A 全DTC点検の実行

# 手順1.車両へのインターフェースボックスの接続

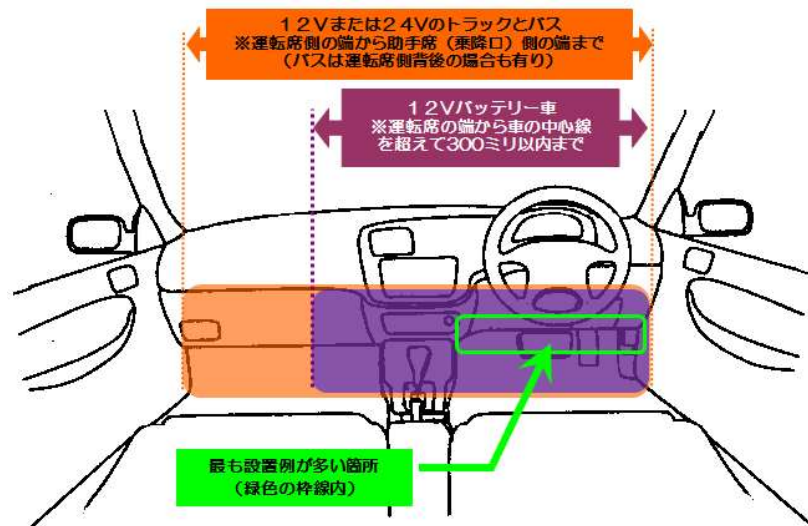
- (1)インターフェースボックスの赤色のコネクタを、車室内の診断コネクタに接続して下さい。(別売の延長ケーブルを使用することも可能です。次ページ参照)
- (2)インターフェースボックスのLEDが緑色に点灯することを確認して下さい。
- (3)エンジンを始動して下さい。



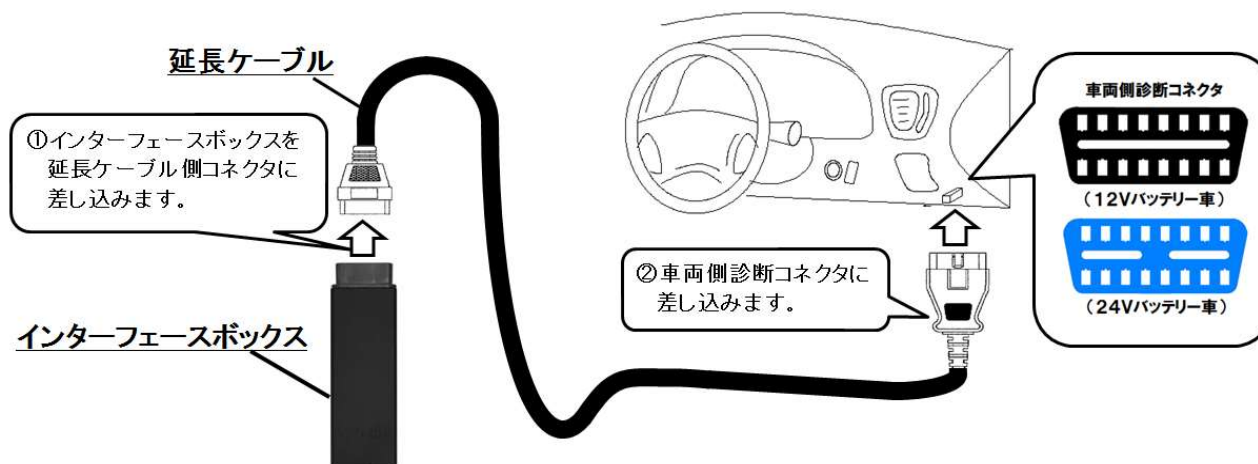
- ※1:車両によって車両側診断コネクタの色は異なります。
- ※2:車両側診断コネクタの一般的な取付位置は次ページを参照下さい。
- ※3:07年頃までに発売されたいすゞ・エルフの場合、別売の電源ケーブルが必要です。

# 手順1.車両へのインターフェースボックスの接続

## 【補足①】一般的な車両側診断コネクタの取付位置



## 【補足②】延長ケーブルの使用イメージ



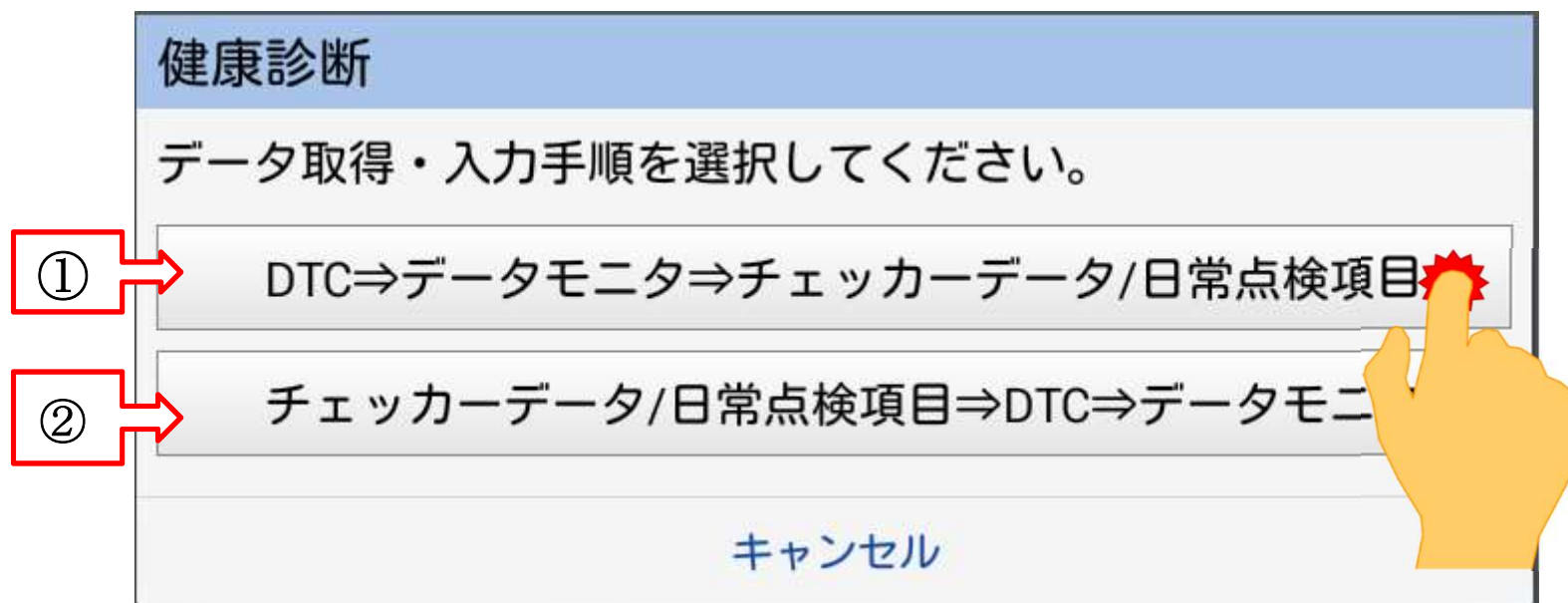
## 手順2.全DTCの実行(例:トヨタソフト)

(1) 「健康診断履歴」の左下にある「新規作成」をタップします。



## 手順2.全DTCの実行(例:トヨタソフト)

(2) 「健康診断」が表示されます。①の方をタップして下さい。



①をタップした場合	最初にHDM8000の診断ソフトによる全自己診断とデータモニタによる点検が始まります。次ページ以降の手順を参照して下さい。
②をタップした場合	専用チェッカーによる点検結果の入力から、健康診断シートの作成を行います。 ⇒80ページの3-B、または88ページの3-Cに進みます。

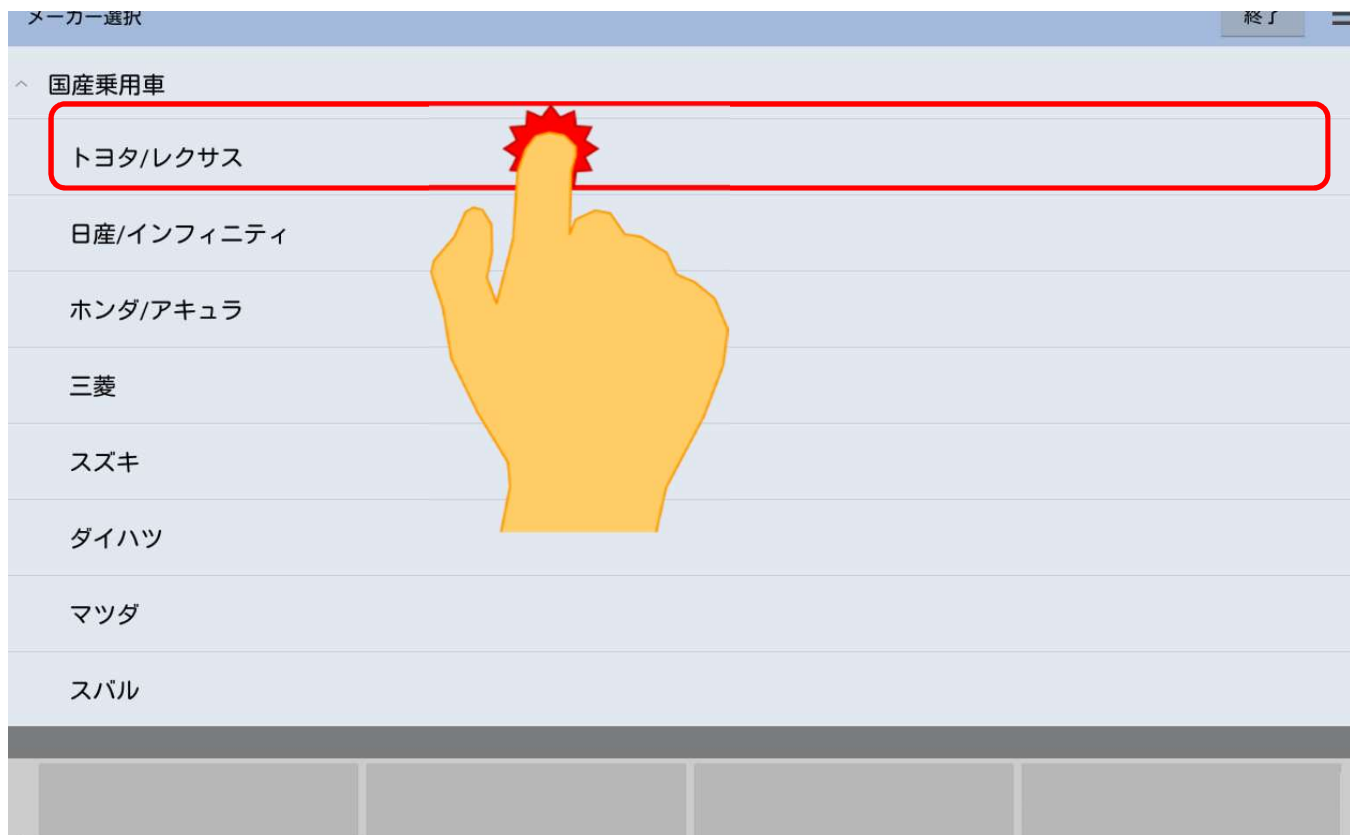


## 手順2.全DTCの実行(例:トヨタソフト)

(3) 「接続中 しばらくお待ち下さい」が表示されます。

接続中....  
しばらくお待ちください

(4) 「メーカー選択」が表示されます。在庫車両に該当するメーカーをタップして下さい。




## 手順2.全DTCの実行(例:トヨタソフト)

- (5) 「アプリケーション起動中しばらくお待ちください」と表示された後、診断ソフト名が表示されます。その後、「しばらくお待ちください」と表示された後、車種選択画面が表示されます。(ソフトにより画面の遷移が異なります)。



## 手順2.全DTCの実行(例:トヨタソフト)

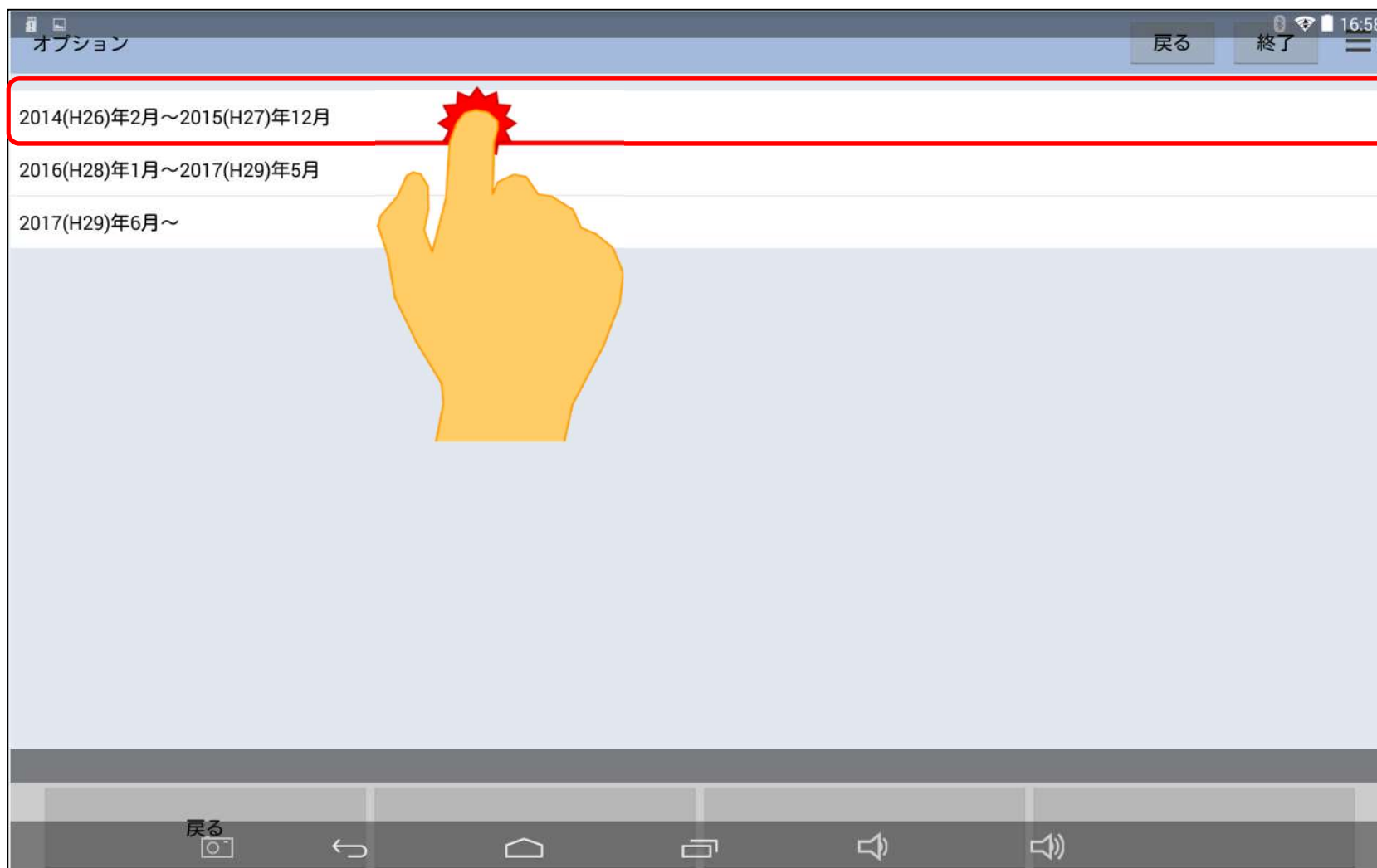
(6)「イニシャライズ中」が表示されますので、しばらくお待ちください。



イニシャライズ中...  
しばらくお待ち下さい

## 手順2.全DTCの実行(例:トヨタソフト)

(7)年式選択画面が表示されます。初年度登録日を参考に、該当する年式を選択して下さい。



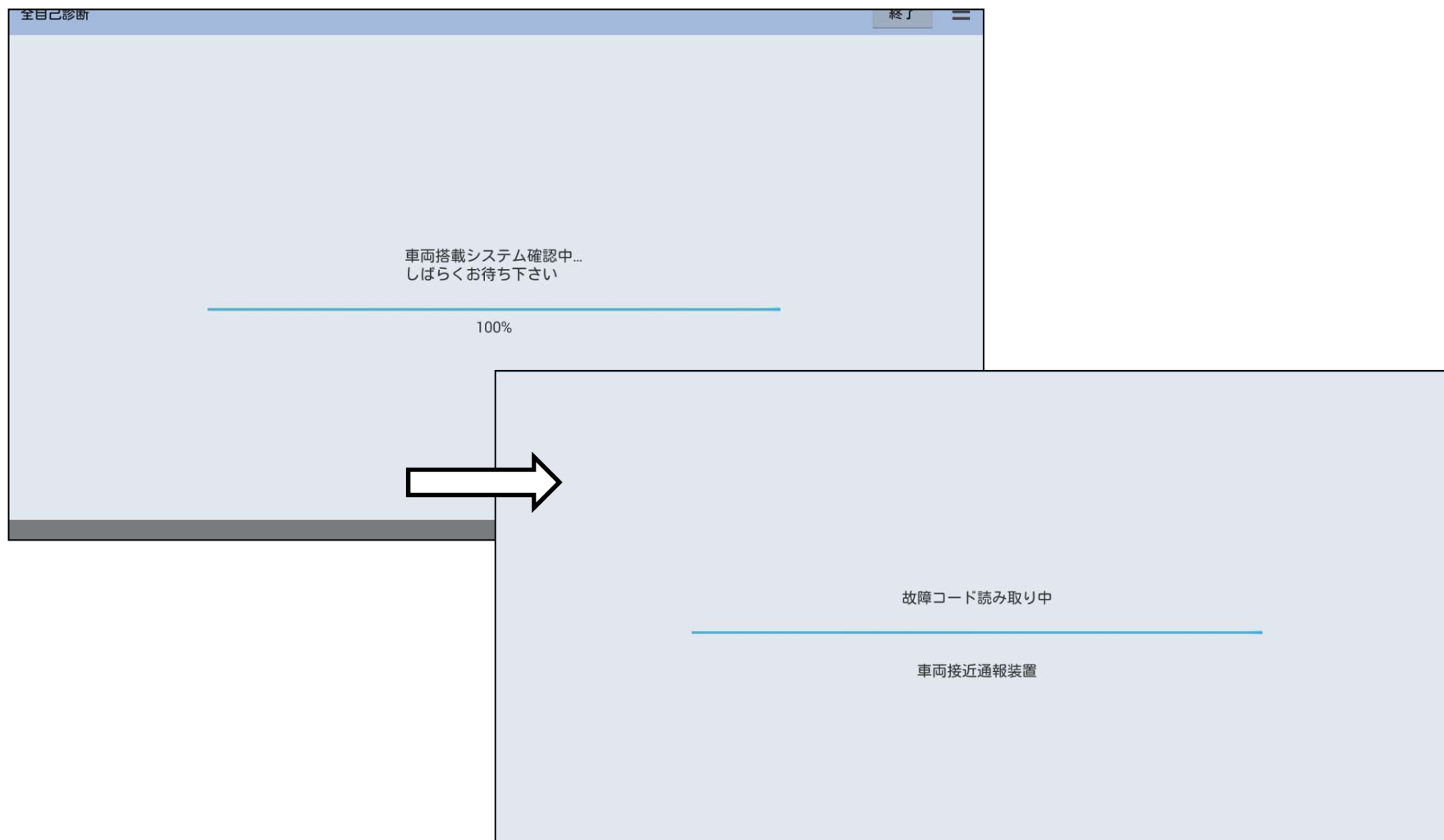
## 手順2.全DTCの実行(例:トヨタソフト)

(8)下図のメッセージが表示されましたら、画面左下の「次へ」をタップして下さい。



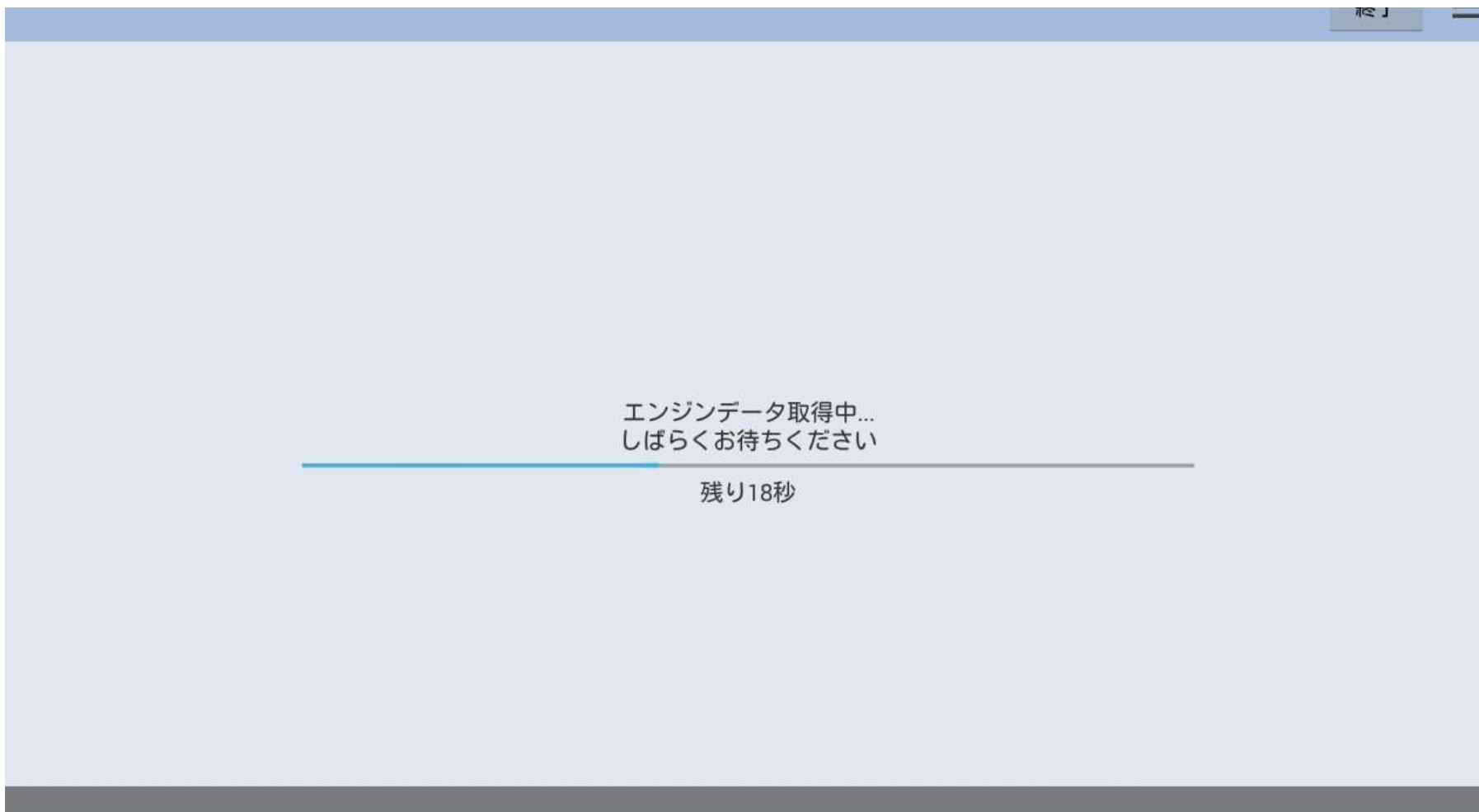
## 手順2.全DTCの実行(例:トヨタソフト)

- (9)画面が「車両搭載システム確認中」から「故障コード読み取り中」に遷移します。  
次の画面が表示されるまで、お待ち下さい。



## 手順3.エンジンデータ取得(例:トヨタソフト)

- (1)「エンジンデータ取得中」の画面が30秒間表示されます。次の画面が表示されるまで、お待ち下さい。



## 手順3.エンジンデータ取得(例:トヨタソフト)

(2)「健康診断シート作成」が表示され、全DTCの点検結果が表示されます。

スクリーンショットを保存中...

← 健康診断シート作成 

整備簿 全DTC データモニタ チェッカー カメラ メモ コメント

再点検 最終点検実行 カメラ撮影 印刷 保存

走行距離

走行距離  km

点検内容

	1次点検	対応	最終点検
全DTC			
ステアリングシステム	<input type="radio"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
エンジンシステム	<input type="radio"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
エアコンシステム	<input type="radio"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
メーターシステム	<input type="radio"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
パワーウィンドウ/ドアコントロールシステム	<input type="radio"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>

- 日常点検/チェッカーデータの入力を行う場合  
⇒85ページ(3-B)、または92ページ(3-C)に進みます。
- 保存/印刷を行う場合⇒98ページに進みます。



---

# ステップ3-B 日常点検の実行

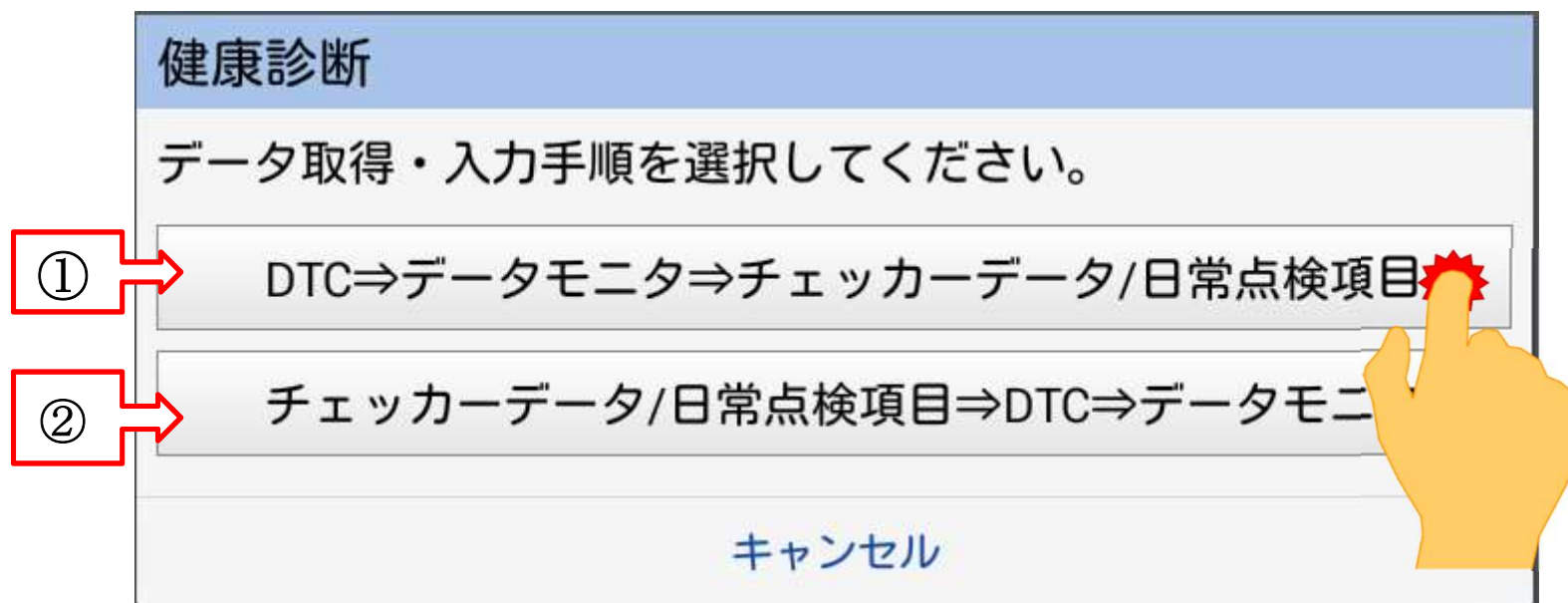
# 手順1.健康診断シート作成画面の表示

(1) 「健康診断履歴」の左下にある「新規作成」をタップします。



# 手順1.健康診断シート作成画面の表示

(2) 「健康診断」が表示されます。②の方をタップして下さい。



①をタップした場合	最初にHDM8000の診断ソフトによる全自己診断とデータモニタによる点検が始まります。
②をタップした場合	日常点検結果の入力から、健康診断シート作成を行います。次ページ以降の手順をご参照下さい。

# 手順1.健康診断シート作成画面の表示

(3)健康診断シート作成画面が表示されます。

点検内容	1次点検	対応	最終点検
全DTC			
データモニタ			
エアフローセンサの状態			
チェッカー		未入力	0件
イグニッションコイルの状態			
バッテリーの状態			
充電装置の状態、充電能力			

チェッカーデータの入力から健康診断シートの作成を開始する場合は  
88ページの3-Cに進みます。

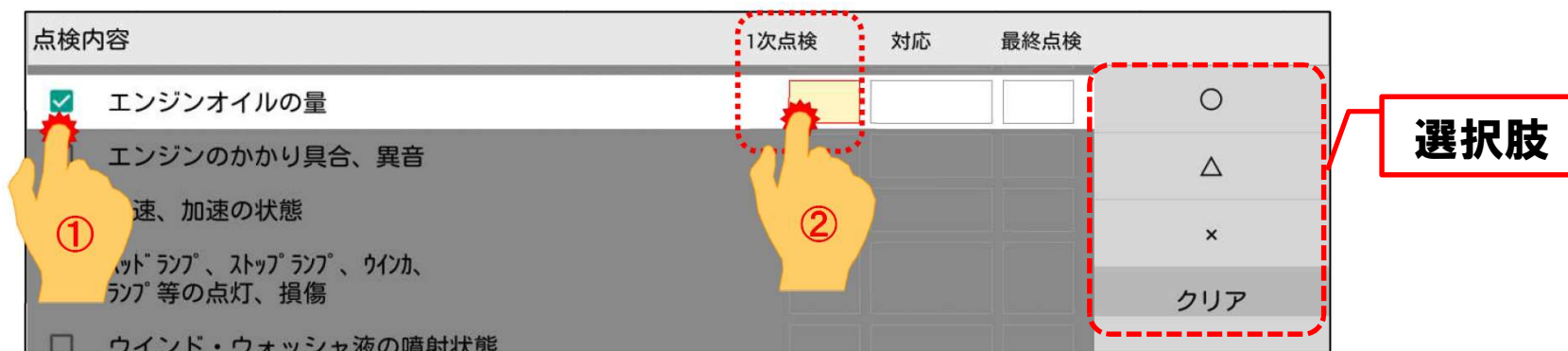
## 手順2.日常点検結果の入力

(1)画面を上方向にスクロールさせて「日常点検」を表示させて下さい。



## 手順2.日常点検結果の入力

(2)入力したい項目名称の左側に表示されているチェック欄をタップし、チェックを入れた後、一次点検結果の入力欄をタップして、画面右側に○、△、×、クリアの選択肢を表示させて下さい。



(3)点検結果に応じて、画面右側の○、△、×のいずれかをタップして下さい。



## 手順2.日常点検結果の入力

- (4)点検結果が入力されます。その他の項目も前のページの(2)～(3)の要領で入力を行って下さい。  
(点検結果の変更、削除方法は次ページの【補足1】を参照下さい。)

点検内容	1次点検	対応	最終点検
<input checked="" type="checkbox"/> エンジンオイルの量	<input type="radio"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
<input type="checkbox"/> エンジンのかかり具合、異音	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
<input type="checkbox"/> 低速、加速の状態	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
<input type="checkbox"/> ハッドランプ、ストップランプ、ウイカ、ランプ等の点灯、損傷	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>

- (5)日常点検項目の入力が完了されましたら、作業状況に応じて以下①～③のいずれかの手順に進みます。
- ①全DTCを実行する。  
⇒95ページのステップ4に進みます。
  - ②専用チェッカーの計測値の入力を行う。  
⇒88ページの3-Cに進みます。
  - ③点検結果の入力を終了し、印刷、もしくは保存する。  
⇒98ページのステップ5に進みます。

## 手順2.日常点検結果の入力(補足)

- ① 修正、もしくは削除したい点検結果の欄をタップします。

点検内容	1次点検	対応	最終点検
<input checked="" type="checkbox"/> エンジンオイルの量	<input type="radio"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
<input type="checkbox"/> エンジンのかかり具合、異音			
<input type="checkbox"/> 低速、加速の状態			
<input type="checkbox"/> ヘッドランプ、ストップランプ、ウインカ、ランプ等の点灯、損傷			

- ② 画面右側に○、△、×、クリアの選択肢が表示されます。

点検内容	1次点検	対応	最終点検
<input checked="" type="checkbox"/> エンジンオイルの量	<input type="radio"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
<input type="checkbox"/> エンジンのかかり具合、異音			
<input type="checkbox"/> 低速、加速の状態			
<input type="checkbox"/> ヘッドランプ、ストップランプ、ウインカ、ランプ等の点灯、損傷			
<input type="checkbox"/> ウインド・ウォッシャー液の噴射状態			

- ③ 点検結果を変更したい場合は○、△、×のいずれかをタップして下さい。点検結果を削除して空欄にする場合はクリアをタップして下さい。また、点検項目そのものを削除して、健康診断シートに印刷させない様にする場合は、項目名の左にある、をタップして下さい。



---

# ステップ3-C チェッカーデータの输入の実行

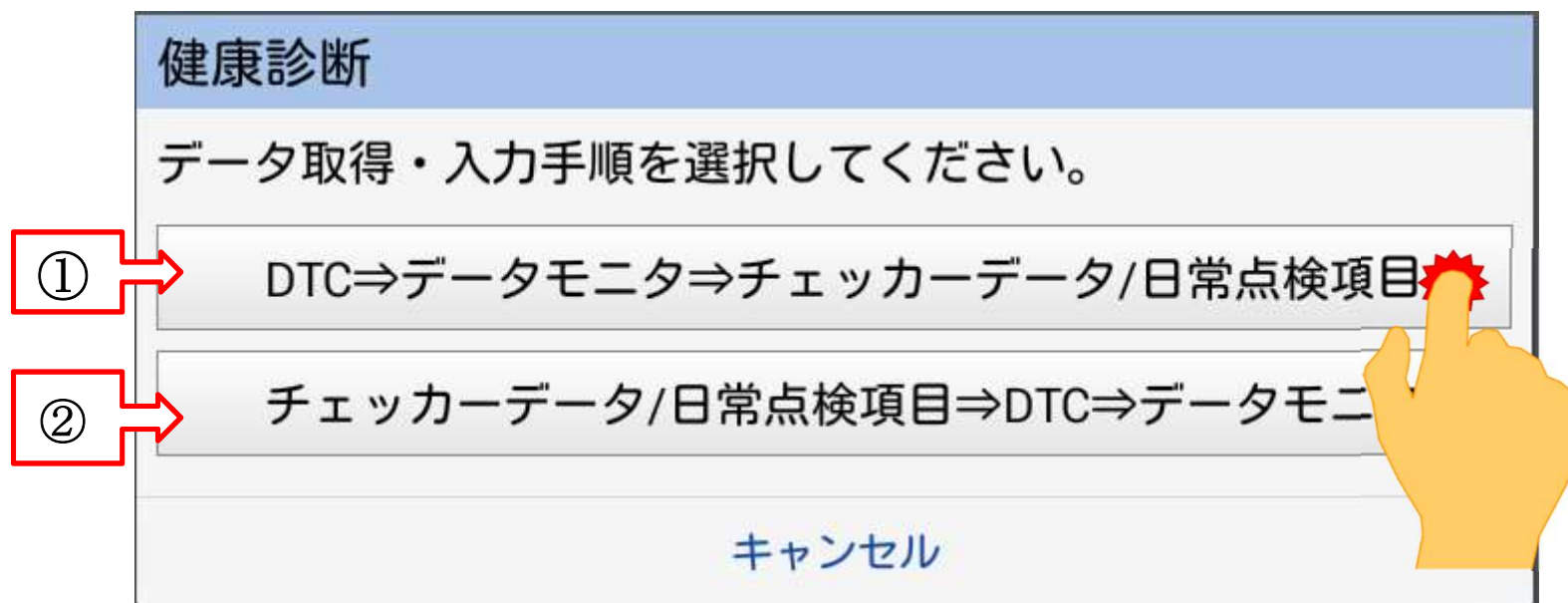
# 手順1.健康診断シート作成画面の表示

(1) 「健康診断履歴」の左下にある「新規作成」をタップします。



# 手順1.健康診断シート作成画面の表示

(2) 「健康診断」が表示されます。②の方をタップして下さい。



①をタップした場合	最初にHDM8000の診断ソフトによる全自己診断とデータモニタによる点検が始まります。
②をタップした場合	日常点検結果の入力から、健康診断シート作成を行います。次ページ以降の手順をご参照下さい。

# 手順1.健康診断シート作成画面の表示

(3)健康診断シート作成画面が表示されます。

点検内容	1次点検	対応	最終点検
全DTC			
データモニタ			
エアフローセンサの状態			
チェッカー		未入力	0件
イグニッションコイルの状態			
バッテリーの状態			
充電装置の状態、充電能力			

日常点検の入力から健康診断シートの作成を開始する場合は  
80ページの3-Bに進みます。

## 手順2.チェッカーの計測値の入力

(1) 「健康診断シート作成画面」の「チェッカー」をタップします。



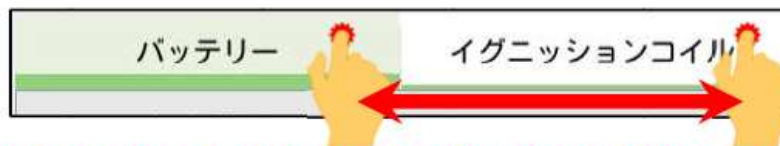
## 手順2.チェッカーの計測値の入力

(2)チェッカーデータの入力画面が表示されます。データ転送を行うチェッカーに応じて、それぞれのタブをタップして、Bluetooth接続と入力画面の表示を行ってください。(【補足】も参照して下さい)



### 【補足】

- 各チェッカーとタブレットのBluetooth接続の確認方法は、それぞれの取扱説明書を参照して下さい。
- 周囲の電波状況等により、Bluetooth接続が上手くされない場合は、一旦、隣のタブをタップしてから、再度、接続したいチェッカーのタブをタップして下さい。



## 手順2.チェッカーの計測値の入力

- (3)データ転送が完了されましたら、作業状況に応じて以下①～③のいずれかの手順に進みます。
- ①全DTCを実行する。  
⇒95ページのステップ4に進みます。
  - ②日常点検結果の入力を行う。  
⇒80ページの3-Bに進みます。
  - ③点検結果の入力を終了し、印刷、もしくは保存する。  
⇒98ページのステップ5に進みます。

---

# ステップ4

チェッカーデータ、日常点検項目入力後の全DTCの実行



## 手順.再点検の実行

- (1) 車両側診断コネクタにHDM8000のインターフェースボックスを接続して下さい。
- (2) インターフェースボックスのLEDが緑色に点灯したことを確認されましたら「健康診断シート作成」画面の「再点検」をタップして下さい。



- (3) 「接続中...しばらくお待ちください」が表示されます。
- (4) 診断ソフトの選択画面が表示されますので、入庫車両に合った診断ソフトを選択して下さい。
- (5) 年式、車両型式等の選択を行って下さい。
- (6) 「エンジンを暖機後に計測して下さい」が表示されましたら画面左下の「次へ」をタップして下さい。

# 手順.再点検の実行

- (7) 「故障コードの読取り」「エンジンデータ取得中」の順番で、車両からのデータ取得が実行されます。
- (8) データ取得が完了すると下図が表示されます

点検内容	1次点検	対応	最終点検
全DTC			
ステアリングシステム	<input type="radio"/>		
エンジンシステム	<input checked="" type="radio"/>		
エアコンシステム	<input type="radio"/>		
ボディコントロールシステム	<input type="radio"/>		
ブレーキシステム	<input type="radio"/>		

98ページのステップ5に進みます。

---

# ステップ5

## 走行距離入力/保存/印刷/最終点検

# 手順1.走行距離の入力

- (1) 車両側のオドメータに表示されている走行距離(入庫当日の走行距離)を、画面上の走行距離の欄に入力して下さい。



# 手順1.走行距離の入力

- (2) 走行距離(入庫当日の走行距離)の入力が完了されましたら、キーボードの格納ボタンを押して、キーボードを消去します。



## 手順2.コメントの入力

予めHDM8000アプリに用意されたコメントではなく、独自のコメントを入力したい場合は「コメント」ボタンをタップしますと入力画面が表示されますので、「以下のコメントを印刷」をタップしてから入力を行って下さい。



## 手順3.保存または印刷の実行

全ての項目の入力が完了されましたら、印刷、もしくは保存をタップして完了です。



### 【補足】「最終点検実行」について

#### (1) 一次点検結果の反映について

画面上の「最終点検実行」をタップすると、一次点検の結果欄に○が入力されていた項目は、一旦、最終点検の結果欄にも○が入力されます。点検項目により、以下①～③の操作を行って下さい。

- ① 全 DTC/データモニタ⇒再度、画面上の「最終点検実行」をタップして点検を行って下さい。
- ② チェッカー⇒それぞれのチェッカーで計測したデータをタブレットに転送し、入力を行って下さい。
- ③ 日常点検⇒各項目をタップして点検結果を入力して下さい。

#### (2) 最終点検実行時の動作について

一次点検結果の入力状況により、HDM8000の画面上の「最終点検実行」をタップした際に実行される最終点検の内容が異なりますので、ご注意下さい。

点検項目	一次点検結果	最終点検実行時の動作	備考
全自己診断/データモニタ	有り	実行されます	
	無し	実行されません。	
チェッカーからのデータ入力	有り	入力可能	一次点検で点検結果が入力された項目のみ対象です。
	無し	入力不可	
日常点検項目の入力	有り	入力可能	一次点検で点検結果が入力された項目のみ対象です。
	無し	入力不可	

---

# ステップ6

## 再入庫車両の点検方法



# 手順1.再点検する車両の選択

(1)「車両一覧」の画面の左側に表示されている「登録番号から検索」をタップして下さい。



# 手順1.再点検する車両の選択

(2)「登録番号から検索」と「車台番号から検索」の2つの選択肢が表示されますので、いずれかをタップして選択して下さい。

①検索方法の設定ボタンをタップして下さい。

②設定ボタンの下に選択肢が表示されます。いずれかをタップして下さい。

登録番号	初度登録年月	メーカー	車種	車台番号	型式	原動機型式	燃料の種類	型式指定番号
横浜200あ151								
横浜200か1286								
横浜300わ5603								
横浜300わ5607								
横浜301の5163								
横浜480く1301								
横浜580は1240								
横浜800せ5312								

「登録番号から検索」は車両のナンバープレートの番号を入力して検索します。

# 手順1.再点検する車両の選択

(3) 検索方法の選択が完了されましたら、検索方法の選択欄の下にある、番号の入力欄をタップして下さい。キーボードが表示されます。



# 手順1.再点検する車両の選択

- (4)キーボードが表示されましたら、保存データを呼び出したい車両の登録番号、を入力して、最後にキーボードの右下にある虫メガネのボタンをタップして下さい。



「登録番号から検索」は車両のナンバープレートの番号を入力して検索します。

# 手順1.再点検する車両の選択

(5)画面左に該当する「車両情報」の登録番号が表示されます。登録番号をタップすると、「車両情報」が表示されます。

①表示された候補の中から、呼び出したい車両の番号をタップします。

②車両情報が表示されます。

車両情報	
登録番号	川崎501た1978
初度登録年月	2015年(平成27年)09月
メーカー	トヨタ
車種	ノア ハイブリッド
車台番号	ZWR80-0140072
型式	DAA-ZWR80G
原動機型式	2ZR-5JM
燃料の種類	ガソリン
型式指定番号	17698

## 手順2.「健康診断履歴」の表示

(1)画面上部の「車両決定」をタップして下さい。



## 手順2.「健康診断履歴」の表示

- (2)「健康診断履歴」が表示され、「前回の健康診断履歴」が表示されます。  
再点検を行う場合は「新規作成」をタップします。

スクリーンショットを保存中...

健康診断履歴

トヨタ ノア ハイブリッド  
川崎501た1978 ZWR80-0140072

前回の健康診断履歴

2018/10/19 17:00 健康診断シート作成

走行距離 26913 km

点検内容	1次点検	対応	最終点検
全DTC			
ステアリングシステム	<input type="radio"/>		
エンジンシステム	<input type="radio"/>		
エアコンシステム	<input type="radio"/>		
メーターシステム	<input type="radio"/>		

新規作成 通知設定 履歴詳細

この後の手順は65ページのステップ3以降を参照下さい。